業務名　名古屋大学（東山）工学部１号館空調設備改修設計業務

設計業務委託特記仕様書

東海国立大学機構　施設統括部				
部　　長	課　　長	課長補佐	係　　長	担　　当
	杉本	森	久保 山下	森川 諏訪

東海国立大学機構設計業務委託特記仕様書

Ⅰ　業務概要

１．業務名　　名古屋大学（東山）工学部１号館空調設備改修設計業務

２．計画施設概要

(1) 施設名称　　名古屋大学(東山) 工学部１号館

(2) 敷地の場所　　愛知県名古屋市千種区不老町　名古屋大学東山団地構内

(3) 施設用途　　学校（大学）

３．履行期限　　令和９年３月３１日（水曜日）

４．設計与条件

(1) 敷地の条件

a. 敷地の面積　　699,725 ㎡

b. 用途地域及び地区の指定　　第一種住居地域，準防火地域

(2) 施設の条件

a. 施設の延べ床面積　　16,157 ㎡

b. 主要構造及び階数　　鉄筋コンクリート造　地下１階地上 10 階建

(3) 建設の条件

a. 建設工期　　約８か月

(4) 設計与条件

詳細な設計条件　　別添の資料による。

Ⅱ　業務仕様

特記仕様書に記載されていない事項は，「公共建築設計業務委託共通仕様書（統一基準）（令和６年版）」による。

１．特記仕様書の適用

(1) 特記仕様書に記載された特記事項の中で・印の付いたものについては，○印の付いたものを適用する。

(2) 表中各欄に数字，文字，記号等を記入する事項については，記入してある事項のみを適用する。

(3) ═══印又は×印で抹消した事項は，全て適用しない。

２．文部科学省設計業務委託特記仕様書における読替等

(1) 公共建築設計業務委託共通仕様書中「調査職員」とあるのは，「監督職員」に読み替える

ものとする。

３．管理技術者の資格要件

管理技術者の資格要件は次のうちいずれかによる。

⊙建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）による一級建築士

⊙建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）による建築設備士

・(社)日本建築積算協会が寄与する建築積算資格者

・建築業法（昭和 24 年法律第 100 号）による 1 級土木施工管理技士

・技術士（建設部門，上下水道部門又は総合技術管理部門のいずれか）又は下水道法に規定された資格を有する者

４．~~プロポーザル方式により業務を受注した場合の業務履行~~

受注者は，プロポーザル方式により設計業務を受託した場合には，技術提案書により提案された履行体制により当該業務を履行する。

５．~~計画通知における設計者~~

計画通知における設計者は次による。

・受注者：個別の設計者（構造は構造設計一級建築士の法適合チェックが必要）
（設備は設備設計一級建築士の法適合チェックが必要）

・発注者：代表の設計者

６．業務範囲

(1) 一般業務

委託した業務内容うち，対象外業務等欄に記載された業務は，発注者が行うものとする。

① ~~基本設計~~

業　務　内　容		委託	対象外業務等
(1) 設計条件等の整理	(ⅰ) 条件整理	・	
	(ⅱ) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(ⅰ) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ⅱ) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 上下水道，ガス，電力，通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ		・	
(4) 基本設計方針の策定	(ⅰ) 総合検討	・	
	(ⅱ) 基本設計方針の策定及び説明	・	
(5) 基本設計図書の作成		・	
(6) 概算工事費の検討		・	
(7) 基本設計内容の説明等		・	

② ~~実施設計（建築）~~

業　務　内　容	委託	対象外業務等

総合（意匠）			
(1) 要求等の確認	(ⅰ) 要求等の確認	・	
	(ⅱ) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(ⅰ) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ⅱ) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(ⅰ) 総合検討	・	
	(ⅱ) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(ⅲ) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(ⅰ) 実施設計図書の作成	・	
	(ⅱ) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	
構造			
(1) 要求等の確認	(ⅰ) 要求等の確認	・	
	(ⅱ) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(ⅰ) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ⅱ) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(ⅰ) 総合検討	・	
	(ⅱ) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(ⅲ) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(ⅰ) 実施設計図書の作成	・	
	(ⅱ) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

③　実施設計（設備）

業　務　内　容	委託	対象外業務等

(1) 要求等の確認	(ⅰ) 要求等の確認	・	
	(ⅱ) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(ⅰ) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ⅱ) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(ⅰ) 総合検討	⊙	
	(ⅱ) 実施設計のための基本事項の確定	⊙	
	(ⅲ) 実施設計方針の策定及び説明	⊙	
(4) 実施設計図書の作成	(ⅰ) 実施設計図書の作成	⊙	
	(ⅱ) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		⊙	

④ ~~実施設計（土木）~~

業　務　内　容		委託	対象外業務等
(1) 要求等の確認	(ⅰ) 要求等の確認	・	
	(ⅱ) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(ⅰ) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ⅱ) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(ⅰ) 総合検討	・	
	(ⅱ) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(ⅲ) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(ⅰ) 実施設計図書の作成	・	
	(ⅱ) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

⑤ ~~設計意図の伝達~~

業　務　内　容	委託	対象外業務等
(1) 設計意図を正確に伝えるための質疑応答，説明等	・	
(2) 工事材料，設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討，助言等	・	

(2) 追加業務

⊙積算業務

（積算数量算出書の作成，数量調書（単価抜内訳書）の作成，単価作成資料の作成，見積徴収，見積検討資料の作成，工事費積算書の作成）

・透視図作成　（３次元モデリング・ソフトウエアでの作成）
〔種類（彩色）判の大きさ（A3），枚数（１），額（有）及び材料（ｱﾙﾐ）〕

・透視図の写真撮影
〔カット枚数（　），判の大きさ（　）及び白黒・カラーの別（　）〕

・模型製作
〔縮尺（1/500 程度），主要材料（ｽﾁﾚﾝﾎﾞｰﾄﾞ程度），ケースの有無（無）〕

・模型の写真撮影
〔カット枚数（　），判の大きさ（　）及び白黒・カラーの別（　）〕

・計画通知手続き業務（資料作成まで）

・市区町村指導要綱等による中高層建築物の届出書の作成及び申請手続き業務
（~~標識看板の作成・設置，設置報告書の提出，~~日影図の作成）

・防災計画評定又は防災性能評定に関する資料の作成及び申請手続き業務

・建築物エネルギー消費性能適合判定に関する資料の作成及び手続き業務

・コスト縮減検討報告書の作成
設計にあたって，コスト縮減対策として有効なものとして採択した事項及び縮減効果等をコスト縮減検討報告書として取りまとめを行う。

・グリーン購入計画書の作成
設計にあたって，環境負荷を低減できる材料等について検討を行い，設計に反映させるものとし，その検討内容をグリーン購入計画書として取りまとめを行う。

・リサイクル計画書の作成
設計にあたって，建設副産物対策（発生の抑制，再利用の促進，適正処理の徹底）について検討を行い，設計に反映させるものとし，その検討内容をリサイクル計画書として取りまとめを行う。

・環境保全性能評価の実施
設計成果について，下記により評価を実施し，その結果を提出する。
①総合的な環境保全性能の評価（建築物総合環境性能評価ｼｽﾃﾑ(CASBEE 名古屋)）
②生涯二酸化炭素排出量（$LCCO_2$）の評価（ｸﾞﾘｰﾝ庁舎評価ｼｽﾃﾑ(GBES)）

・名古屋市の建築物環境配慮指針に基づく対応

・概略工事工程表の作成

・住民説明用資料の作成及び支援

・建築基準法及び条例等に基づく各種届出書等の作成及び申請補助業務

・宅地造成に関する工事の許可申請書の作成及び申請手続き業務（申請手数料含む）

・ランニングコスト（維持保全費、エネルギー費、改修・更新費等の総合的）検討資料の作成

・計画概要書（パンフレット）の作成

７．業務の実施

(1) 一般事項

①　業務は，提示された設計与条件，適用基準類によって行う。

② 業務に先立ち又は業務期間中，建築主の要求等を再確認し，必要に応じ設計与条件の修正を行う。
③ 提示された設計与条件に基づき，意匠，構造及び設備の各要素について検討を行い，必要に応じ内容の修正を行い，実施設計のための基本事項を確定する。
④ 業務の着手にあたり，目標となる工事費は監督職員と協議するものとする。
⑤ 業務には，現地調査、現地ヒアリング、GHP から EHP への変更を伴う機器入れ替え、受変電改修を含むものとする。
⑥ 業務の各段階において概算工事費を算出し，常にトータルコストを意識した設計をするものとする。概算工事費は「官庁施設の設計段階におけるコスト管理ガイドライン」に準拠して算出すること。
⑦ 受変電改修の伴わない GHP-6、13、15、17、18 の系統に関しては令和 8 年 12 月 28 日（月曜日）までに設計・積算資料の作成を行うこと。

(2) ~~環境保全性能~~

~~Nearly ZEB（BEI0.25 以下）を実現するため、室の用途や地域の環境特性に配慮した上で，設備機器の熱負荷の低減に有効な手法を検討すること。~~

(3) ~~環境配慮型プロポーザル方式において実施すべきと判断した技術提案~~

~~技術提案書で提案された内容については，実現に向けてコスト及び効果等の問題点を具体的に検討し問題点がある場合は改善策の提案を行い，監督職員の承諾を得て業務を遂行する。~~

(4) 協議及び記録

協議は次の時期に行い，その記録を書面に残すものとする。

① 監督職員又は管理技術者が必要と認めたとき
② その他（ ）

(5) 適用基準類

関係法令のほか，次の基準等による。

① 共 通

⊙官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（統一基準）	（平成 25 年版）
⊙官庁施設の環境保全性基準（統一基準）	（令和 7 年版）

② 建築

・公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）	（令和 7 年版）
・文部科学省建築工事標準仕様書（特記基準）	（令和 7 年版）
・公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）	（令和 7 年版）
・文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準）	（令和 7 年版）
・建築構造設計指針	（令和 6 年版）
・文部科学省土木工事標準仕様書	（令和 4 年版）
・国土交通省制定土木構造物標準設計	

③ 建築積算

・公共建築工事積算基準等資料(国土交通省大臣官房官庁営繕部)	（令和 8 年版）
・公共建築工事積算基準（統一基準）	（平成 28 年版）
・公共建築工事標準単価積算基準（統一基準）	（令和 8 年版）
・公共建築数量積算基準(統一基準)	（令和 5 年版）
・公共建築工事共通費積算基準（統一基準）	（令和 8 年版）
・公共建築工事内訳書標準書式(統一基準)(建築工事編)	（令和 8 年版）
・公共建築工事見積標準書式(統一基準)(建築工事編)	（令和 7 年版）

・営繕工事積算チェックマニュアル　（令和　8 年版）

④　設備

⊙公共建築工事標準仕様書(統一基準)(電気設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(電気設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙公共建築設備工事標準図(統一基準)(電気設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙公共建築工事標準仕様書(統一基準)(機械設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)　（令和　7 年版）
⊙公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(機械設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙公共建築設備工事標準図(統一基準)(機械設備工事編)　（令和　7 年版）
⊙建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人建築研究所監修)（　2014 年版）
⊙官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説　（令和　3 年版）
⊙建築設備設計基準　（令和　6 年版）

⑤　設備積算

⊙公共建築工事積算基準等資料(国土交通省大臣官房官庁営繕部)　（令和　8 年版）
⊙公共建築工事積算基準(統一基準)　（平成 28 年版）
⊙公共建築工事標準単価積算基準(統一基準)　（令和　8 年版）
⊙公共建築数量積算基準(統一基準)　（令和　5 年版）
⊙公共建築設備数量積算基準(統一基準)　（令和　7 年版）
⊙公共建築工事共通費積算基準(統一基準)　（令和　8 年版）
⊙公共建築工事内訳書標準書式(統一基準)(設備工事編)　（令和　8 年版）
⊙公共建築工事見積標準書式(統一基準)(設備工事編)　（令和　8 年版）
⊙営繕工事積算チェックマニュアル　（令和　8 年版）

⑥　土木

・文部科学省土木工事標準仕様書　（令和　4 年版）
・国土交通省制定土木構造物標準設計

⑦　土木積算

・文教施設工事積算要領（土木工事）　（令和　3 年版）

(6) 参考資料

業務の実施に当たり，参考とする資料は次のものとする。

⊙設計図書作成資料（文部省大臣官房文教施設部）　※
⊙名古屋市　建築物環境配慮指針（平成 23 年 4 月）
・名古屋大学キャンパスマスタープラン 2022
・名古屋大学キャンパス・サインマニュアル 2024
・名古屋大学キャンパス・ユニバーサルデザイン・ガイドライン 2015
・名古屋大学家具安全対策ガイドライン
・名古屋大学実験機器地震対策ガイドライン
⊙国立大学法人東海国立大学機構施設整備設計標準　※
⊙国立大学法人名古屋大学エネルギー管理標準　※
⊙国立大学等施設設計指針(文部科学省大臣官房文教施設企画部)(平成 26 年 7 月)
⊙建築物のライフサイクルコスト（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）（令和　5 年版）
⊙建築設計業務等電子納品要領（令和 3 年）

(7) 適用基準類及び参考資料の貸与

適用基準類及び参考資料のうち※印を付したものは，１部貸与することができる。

８．成果物及び提出部数等

(1) ~~基本設計~~

成　　果　　物	原図	陽画焼 又は複写	製本形態	摘　　要
一般業務 ａ．総合 ・基本計画説明書 ・基本設計図 配置図 平面図（各階） 断面図 立面図 ・工事費概算書	 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｂ．構造 ・構造計画説明書 ・構造設計概要書 ・工事費概算書	 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｃ．設備（電気設備） ・電気設備計画説明書 ・電気設備設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｄ．設備（給排水衛生設備） ・給排水衛生設備計画説明書 ・給排水衛生設備設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	 各　部 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｅ．設備（空調換気設備） ・空調換気設備計画説明書 ・空調換気設備設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	 各　部 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｆ．設備（昇降機等） ・昇降機等計画説明書 ・昇降機等設計概要書 ・工事費概算書 ・各種技術資料	 各　部 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判
ｇ．土木 ・土木計画説明書 ・土木設計概要書 ・工事費概算書	 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 Ａ＿＿判

・各種技術資料	各　部	(＿＿＿)部		
h．追加業務 ・透視図 ・透視図の写真 ・模型※ ・模型の写真 ・コスト縮減検討報告書 ・概略工事工程表 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿）	 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		
i．その他 ・各記録書 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿）	 各　部	 (＿＿＿)部		
j．電子データ ・a～iまでの電子データ （※印を除く）	 (　)部			

(注)：「総合」とは，建築物の意匠に関する設計並びに意匠，構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を言う。

：「構造」及び「設備」の成果物は，「総合」の成果物の中に含めることもできる。

：「昇降機等」には，機械式駐車場を含む。

：「計画説明書」には，設計趣旨及び計画概要に関する記載を含む。

：「設計概要書」には，仕様概要及び計画図に関する記載を含む。

：基本設計図は，適宜，追加してもよい。

：成果物は，監督職員の指示により製本し，原図はケース収納とする。

(2) 実施設計

成　果　物	原図	陽画焼 又は複写	製本形態	摘　要
a．~~総合（意匠）~~ ・建築物概要書 ・総合（意匠）設計図 特記仕様書 仕上表 面積表及び求積図 敷地案内図 配置図 平面図（各階） 断面図 立面図（各面） 矩計図 展開図 天井伏図（各階） 平面詳細図 断面詳細図 部分詳細図 建具表 外構図（排水,植栽含む） 建物とりこわし図（設備図含む）	 各　部 各　部	 (＿＿＿)部 (＿＿＿)部		 A＿＿判 A＿＿判

（仮設計画図＿＿＿＿＿＿） （撤去図＿＿＿＿＿＿＿＿） ・各種計算書 ・工事費概算書 ・計画通知図書※ ・防火対象物工事計画届※ ・中高層建築物の届出書	 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部	 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部		 A＿＿判 A＿＿判
b．~~構造~~ ・構造設計図 特記仕様書 伏図（各階） 軸組図 部材断面図 標準詳細図 部分詳細図 （建築構造設計指針ﾁｪｯｸﾘｽﾄ） ・構造計算書 （構造設計概要書） （構造計算によって建築物の安全性を確かめた旨の証明書） ・工事費概算書 ・計画通知図書※ ・防火対象物工事計画届※	 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部	 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部 （＿＿＿）部		 A＿＿判 A＿＿判 A＿＿判 A＿＿判 A＿＿判
c．設備（電気設備） ⊙電気設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 電灯設備図 動力設備図 ~~電熱設備図~~ ~~雷保護設備図~~ 受変電設備図 ~~静止形電源設備図~~ ~~発電設備図~~ 構内情報通信網設備図 ~~構内交換設備図~~ ~~情報表示設備図~~ ~~映像・音響設備図~~ ~~拡声設備図~~ ~~誘導支援設備図~~ ~~テレビ共同受信設備図~~ ~~監視カメラ設備図~~ ~~駐車場管制設備図~~ ~~防犯・入退室管理設備図~~ 火災報知設備図 ~~中央監視制御設備図~~ ~~構内配電線路図~~ ~~構内通信線路図~~	 各１部

~~ﾃﾚﾋﾞ電波障害防除設備図~~ (＿＿＿＿＿＿＿＿) (撤去図＿＿＿＿)				
⊙各種計算書	各１部	(＿＿1＿)部		Ａ４判
・工事費概算書	各　部	(＿＿＿)部		Ａ４判
・~~計画通知図書※~~	各　部	(＿＿＿)部		
・~~防火対象物工事計画届※~~	各　部	(＿＿＿)部		
ｄ．~~設備（給排水衛生設備）~~				
・給排水衛生設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 機器表 衛生器具設備図 給水設備図 排水設備図 雨水・排水再利用設備図 給湯設備図 消火設備図 ガス設備図 し尿浄化槽設備図 ゴミ処理施設図 さく井設備図 屋外設備図 (各種支障迂回図＿＿) (既設撤去図＿＿＿＿)	各　部	(＿＿＿)部	無線綴じ	Ａ_判
・各種計算書	各　部	(＿＿＿)部		Ａ_判
・工事費概算書	各　部	(＿＿＿)部		
・計画通知図書※	各　部	(＿＿＿)部		Ａ_判
・防火対象物工事計画届※	各　部	(＿＿＿)部		Ａ_判
ｅ．設備（空調換気設備）				
⊙空気調和設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 機器表 ~~暖房設備図~~ 空気調和設備図 換気設備図 自動制御設備図 ~~排煙設備図~~ 屋外設備図 (~~各種支障迂回図＿＿~~) (~~既設撤去図~~＿＿＿＿)	各１部	(＿＿1＿)部	無線綴じ	Ａ１判
⊙各種計算書	各１部	(＿＿1＿)部		Ａ４判
・工事費概算書	各　部	(＿＿＿)部		
・計画通知図書※	各　部	(＿＿＿)部		Ａ４判
・防火対象物工事計画届※	各　部	(＿＿＿)部		Ａ４判

f．~~設備（昇降機等設備）~~ ・昇降機設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 自動制御設備図 昇降機設備図 特殊搬送設備図 （＿＿＿＿＿＿＿＿） （＿＿＿＿＿＿＿＿） ・各種計算書 ・工事費概算書 ・計画通知図書※	各　部 各　部 各　部 各　部	（＿＿）部 （＿＿）部 （＿＿）部 （＿＿）部 	無線綴じ	A_判 A_判 A_判
g．~~土木~~ ・土木設計図 ［共通］ ・特記仕様書 ・敷地案内図 ・配置図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［仮設工］ ・平面図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［敷地造成及び土工］ ・開発地域現況図 ・土地利用計画図 ・排水系統図 ・地質平面図 ・地質断面図 ・造成計画図 ・造成計画断面図 ・防災施設図 ・法面保護図 ・地盤改良図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［道路土工］ ・平面図 ・縦断図 ・横断図 ・標準横断図 ・舗装詳細図 ・道路附属施設詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［広場・歩道舗装］ ・平面図 ・縦断図 ・横断図 ・標準横断図 ・舗装詳細図	各　部	（＿＿）部	無線綴じ	A_判

・広場・歩道附属施設詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［排水工］ ・平面図 ・縦断図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［共同溝］ ・平面図 ・縦断図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［法面保護］ ・平面図 ・展開図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［運動場］ ・平面図 ・排水計画図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［環境緑化］ ・平面図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［取りこわし及び舗装補修］ ・平面図 ・構造詳細図 ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ［その他］ ・各種計算書 （＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ・各種報告書 ・工事費概算書 ・計画通知図書※ ・（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）	

⊙電気設備工事工事費内訳書 ⊙（営繕工事積算チェック マニュアル　　）	各１部 各１部	（　1）部 （　1）部		Ａ４判 Ａ４判
ｊ．機械設備積算 ⊙機械設備工事積算数量算出書 ⊙機械設備工事積算数量調書 ⊙単価作成資料 ⊙見積検討資料（見積書含む） ⊙機械設備工事工事費内訳書 ⊙（営繕工事積算チェック マニュアル　　）	 各１部 各１部 各１部 各１部 各１部 各１部	 （　1）部 （　1）部 （　1）部 （　1）部 （　1）部 （　1）部		 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判
ｋ．~~土木積算~~ ・土木工事積算数量算出書 ・土木工事積算数量調書 ・単価作成資料 ・見積検討資料（見積書含む） ・土木工事工事費内訳書 ・（　　）	 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部	 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部		 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判
ｌ．追加業務 ・透視図 ・模型 ・中高層建築物の届出書※ ・防災計画 ・建築物ｴﾈﾙｷﾞｰ消費性能適合性判定に 関する資料 ・コスト縮減検討報告書 ・グリーン購入計画書の作成 ・リサイクル計画書 ・工事工程表 ・環境保全性評価 （CASBEE名古屋~~，CBES~~） ・宅地造成に関する工事の 許可申請書 ・（構造性能評定・大臣認定） ・ﾗﾝﾆﾝｸﾞｺｽﾄの検討資料の作成 ・住民説明用資料 ・計画概要書（パンフレット） ・防火安全計画書(工事計画書) ・電波障害調査報告書 （机上調査・事前調査）	 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部 各　部	 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部 （　　）部	Ａ３版 1/100程度	アルミ額入 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 Ａ４判 手数料含む Ａ４判 Ａ４判及びﾃﾞｰﾀ Ａ４判及びﾃﾞｰﾀ
ｍ．その他 ⊙各記録書 ・（　　）	 各１部	 （　1）部		
ｎ．電子データ ⊙ａ～ｍまでの電子データ （※印は除く）	 （1）部			

（注）：「総合」とは，建築物の意匠に関する設計並びに意匠，構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を、「構造」とは、建築物の構造に関する設計を、「設備」とは建築物の設備に関する設計を言う。
：「構造」「昇降機等設備」の成果物は，総合（意匠）実施設計の成果物の中に含めることもできる。
：設計図は，適宜，追加・削除してもよい。
：積算数量算出書には，拾い図等を含む。
：成果物は，監督職員の指示により，製本及びファイリングし樹脂製蓋付折り畳みコンテナに収納とする。（原図は図面ケース収納とする。）

９．成果物の体裁等

(1) 実施設計の設計原図には，表題欄に設計業務名，受注者名表示・押印，工事名称，図面名称，縮尺，図面番号及び発注部局表示・押印等の欄を設ける。

(2) 電子データの成果物は下記による。

①電子媒体

⊙DVD-R

・（＿＿＿＿＿＿）

⑦ ファイル形式

⊙図面データは SXF（P21）、JWW および PDF 形式

⊙その他の計算書等は PDF 形式及び Microsoft Excel・Word 等形式

③電子媒体の提出は，別紙１のとおりとする。なお，電子データの成果物に対する共通仕様書に基づく署名又は捺印は，別紙１の措置をもって代えることとする。

④提出されたＣＡＤデータは，当該施設に係る工事の受注者に貸与し当該工事における施工図及び完成図の作成に設計業務委託契約要項第８条第１項の規定の範囲で利用することができる。

別紙１　電子媒体の提出について

電子媒体の提出は以下の通りとする。

１）CD-Rのラベルに直接署名又は捺印を行う。

２）受注者は、電子媒体の内容の原本性を証明するために、下に定める様式（電子媒体納品書）に署名又は捺印の上、電子媒体と共に提出する。

CD-R のラベル記載例

電子媒体納品書

主任監督職員
殿

受注者　(住所)
(氏名)

(管理技術者　氏名)　　印

下記のとおり電子媒体を納品します。

記

工事名				工事番号	
電子媒体の種類	規格	単位	数量	納品年月	備考

備考

電子媒体納品書の書式例

（参考）成果物各種計算書一覧

表１　電気設備設計計算書

設計計算書の種類	備考
照明計算書	
負荷設備容量算出表	分電盤，動力盤，幹線，変圧器負荷容量
幹線計算書	電灯，動力
変圧器容量計算書	
短絡電流計算書	高圧，低圧共
電界強度計算書	
蓄電池容量計算書	操作，非常照明，無停電電源等
自家発電設備	容量，換気，冷却，消音，騒音，燃費等
省エネルギー基準計算書	

表２　機械設備（給排水衛生設備）設計計算書

設計計算書の種類	備考
給水量等の算定計算書	
受水量等の容量算定計算書	
ポンプ類の決定計算書	給水，揚水，排水，循環，消火，オイルギア，ポンプ等
配管径の決定計算書	
ボイラーの出力算定計算書	給湯ボイラー，給湯器等
貯湯槽等の容量算定計算書	貯湯槽，オイルサービスタンク，膨張水槽等

表３　機械設備（空調換気設備）設計計算書

設計計算書の種類	備考
熱負荷計算書	冷房，暖房
送風量算定計算書	冷房，暖房
水量等算定計算書	冷水，温水，冷却水量，蒸気量等
換気量算定計算書	
機器類容量算定計算書	冷凍機，ボイラー，冷却塔，送風機，空気調和機，放熱機等
ポンプ類の決定計算書	冷温水，冷却水，真空給水，オイルギアポンプ等
熱交換器等容量算定計算書	貯油槽，オイルサービスタンク，還水槽，管寄せ，膨張水槽，蓄熱槽等
管径及びダクト径の決定計算書	
装置等の決定計算書	二方弁，三方弁，減圧弁，安全弁，トラップ，伸縮継手，防振継手
配管用架台及び固定金物鋼材規　格決定計算書	共同溝，床下ピット等
防振装置の決定計算書	空気調和機，ポンプ等
発生及び減衰騒音計算書	送風機，冷却塔，ダクト，吹出口，消音チャンバー等
省エネルギー基準計算書	

名古屋大学（東山）工学部1号館空調設備改修設計業務

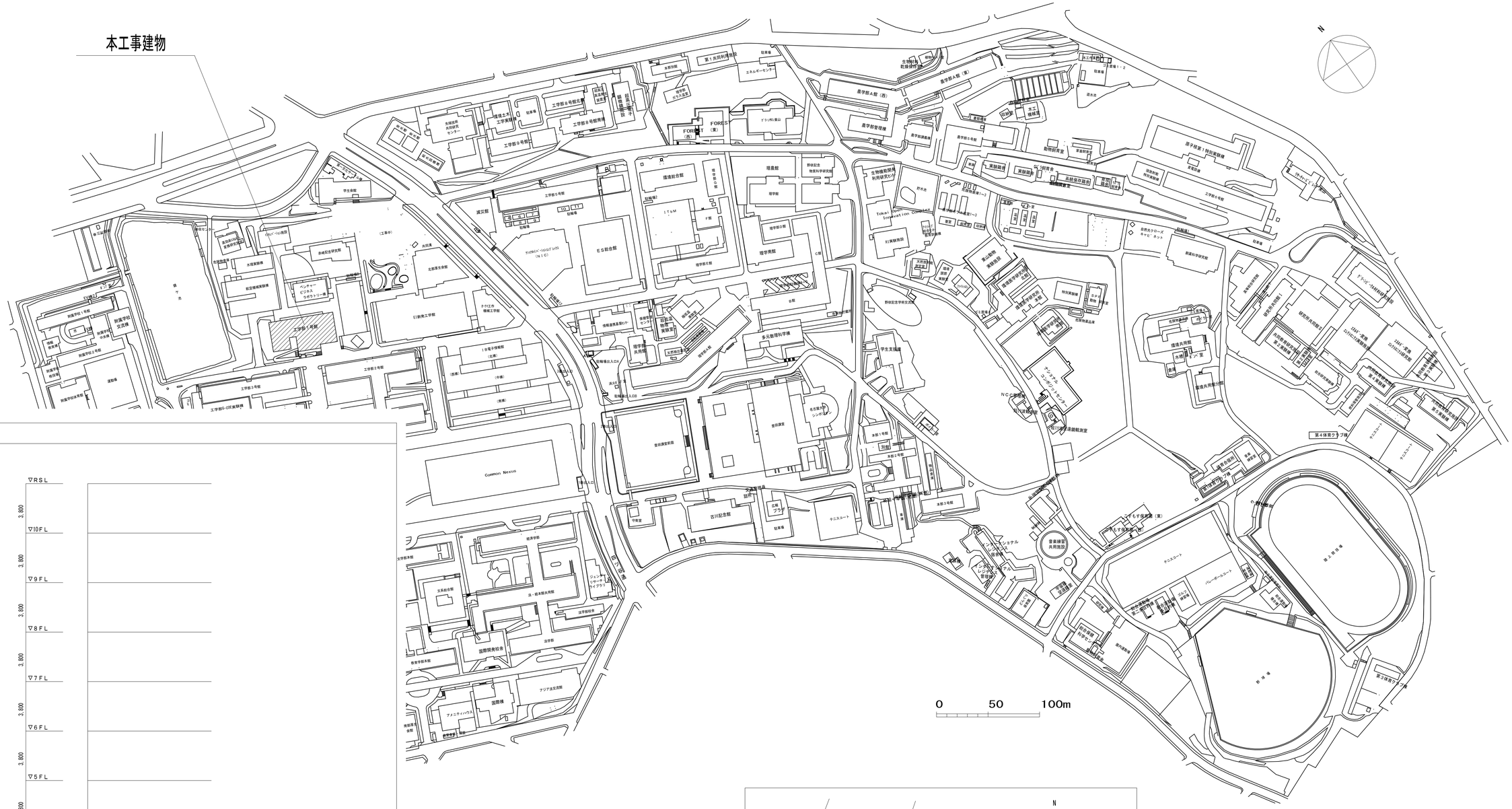
別添の資料

1. 参考建物平面図

配置図・案内図

S=1/2000

本工事建物



新設機器表（1）　電動機容量及びガス消費量は参考値とする。

記号	型式	冷房能力 KW	暖房能力 KW	ガス消費量(13A)kW 夏期	ガス消費量(13A)kW 冬期	付属品	動力 φ	動力 V	動力 KW	台数	設置場所（番号は部屋番号を示す）	備考
GP	ガスヒートポンプエアコン	1．各室の温室度条件は下記による。										
	共通事項	外気温度　：　夏期　36.1℃(DB)　RH52.4%　　冬期　0.6℃(DB)　RH51.9%										
		室内温度　：　夏期　26℃(DB)　　RH50%　　冬期　20℃(DB)　RH成り行き										
		2．機器表に記載された室外機、室内機の能力は定格とし、下記条件によるものとする。										
		1）外気条件　　：　JIS B 8616（夏期：35℃(DB)　冬期：7℃(DB) 6℃(WB)）										
		2）室内吸込温度　：　JIS B 8616（夏期：27℃(DB) 19℃(WB)　冬期：20℃(DB)）										
		3）室外機能力　　：　時間最大冷房負荷又は暖房負荷／（外気温度補正×室内外機高低差及び配管相当長補正）										
		4）室内機能力　　：　時間最大冷房負荷又は暖房負荷／吸い込み温度補正										
		3．室外機は下記に示す機能及び仕様を有すること。										
		1）室外機連結型マルチエアコンタイプとする。										
		2）既設冷媒配管使用可能（リニューアル）タイプとする。										
		3）発電機能付きとする。										
		4）地上設置の機種は臭気低減仕様とする。										
	付属品	室外機　　防振ゴムパット、室外機集中管理システムに接続できる機種もしくはインターフェイスを整えていること。										
		室内機　　リモコンスイッチ、ドレンアップメカ、防振吊り金具及び標準付属品一式										
GP－1	室外機	71.0+56.0	80.0+63.0	61.8+44.3	60.0+44.4		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－1－1	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	5	203,403,404	
GP－1－2	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	6	401,402,405,406,501,502	
GP－1－3	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	3	503,504,506	
GP－1－4	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	2	102	
GP－1－5	天井カセット型　2方向	14．0	16．0				1	200	0．231	1	106	
GP－1－6	天吊型	8．0	9．0				1	200	0．112	2	201	
GP－2	室外機	56.0+45.0	63.0+50.0	44.3+33.5	44.4+35.1		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－2－1	天井カセット型　2方向	3．6	4．0				1	200	0．083	2	308	
GP－2－2	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	2	305	
GP－2－3	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	10	101,109,302,304,407,410	
GP－2－4	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	2	301	
GP－2－5	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	2	306,310	
GP－3	室外機	71.0+71.0	80.0+80.0	61.8+61.8	60.0+60.0		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－3－1	天井カセット型　2方向	2．8	3．2				1	200	0．083	1	212C	
GP－3－2	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	2	115,511	
GP－3－3	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	4	208,510	
GP－3－4	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	8	117,505	
GP－3－5	天井カセット型　2方向	14．0	16．0				1	200	0．231	2	508	
GP－4	室外機	71．0	80．0	61．8	60．0		3	200	冷:0．08 暖:0．08	1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－4－1	天井カセット型　2方向	2．2	2．5				1	200	0．078	1	121	
GP－4－2	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	6	123	
GP－4－3	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	1	227	
GP－4－4	天井カセット型　2方向	11．2	12．5				1	200	0．194	1	128	
GP－4－5	天井カセット型　4方向	9．0	10．0				1	200	0．092	1	224	
GP－5	室外機	71.0+71.0	80.0+80.0	61.8+61.8	60.0+60.0		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－5－1	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	4	519,524	
GP－5－2	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	10	412,424,512,517,526	
GP－5－3	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	2	427,514	
GP－5－4	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	3	415,425,527	
GP－5－5	天井カセット型　4方向	5．6	6．3				1	200	0．050	1	525	
GP－5－6	天井カセット型　4方向	9．0	10．0				1	200	0．092	3	515,516	
GP－6	室外機	71.0+56.0	80.0+63.0	61.8+44.3	60.0+44.4		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－6－1	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	1	318	
GP－6－2	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	3	312,324,326	
GP－6－3	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	1	316	
GP－6－4	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	7	214,422	
GP－6－5	天井カセット型　2方向	11．2	12．5				1	200	0．194	1	420	
GP－6－6	天井カセット型　4方向	16．0	18．0				1	200	0．208	1	313	
GP－7	室外機	56.0+45.0	63.0+50.0	44.3+33.5	44.4+35.1		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F　屋外	臭気低減仕様
GP－7－1	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	1	315	
GP－7－2	天井カセット型　2方向	5．6	6．3				1	200	0．118	3	321,325,423	
GP－7－3	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	6	319,323,327,416,421	
GP－7－4	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	3	317,417,419	
GP－7－5	天井カセット型　2方向	11．2	12．5				1	200	0．194	1	414	
GP－8	室外機	56.0+56.0	63.0+63.0	44.3+44.3	44.4+44.4	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－8－1	天井カセット型　2方向	4．5	5．0				1	200	0．118	6	601,605,802	
GP－8－2	天井カセット型　2方向	7．1	8．0				1	200	0．137	4	801,804,806	
GP－8－3	天井カセット型　2方向	9．0	10．0				1	200	0．194	2	1002	
GP－8－4	天井カセット型　2方向	11．2	12．5				1	200	0．194	2	1001	

訂正事項

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	新設機器表（1）　縮尺	日付　H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-1 の内

新設機器表（2）　電動機容量及びガス消費量は参考値とする。

記号	型式	冷房能力 KW	暖房能力 KW	ガス消費量(13A) kW 夏期	ガス消費量(13A) kW 冬期	付属品	動力 φ	動力 V	動力 KW	台数	設置場所（番号は部屋番号を示す）	備考
GP－9	室外機	71.0+71.0	80.0+80.0	61.8+61.8	60.0+60.0	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－9－1	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	7	701,702,901,902,903,904	
GP－9－2	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	3	805,905	
GP－9－3	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	5	703,706,808,906	
GP－9－4	天井カセット型 2方向	14.0	16.0				1	200	0.231	2	811A,907	
GP－10	室外機	56.0+45.0	63.0+50.0	44.3+33.5	44.4+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－10－1	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	2	602,711	
GP－10－2	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	3	606,710,1011	
GP－10－3	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	6	604,611,707,708,908	
GP－10－4	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	3	1008,1010	
GP－11	室外機	56.0+56.0	63.0+63.0	44.3+44.3	44.4+44.4	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－11－1	天井カセット型 2方向	3.6	4.0				1	200	0.083	2	826	
GP－11－2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	5	717,824,1013,1026	
GP－11－3	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	3	613,1024	
GP－11－4	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	6	713,715,813,1022	
GP－11－5	天井カセット型 4方向	5.6	6.3				1	200	0.050	1	815	
GP－11－6	天井カセット型 4方向	9.0	10.0				1	200	0.092	2	1016	
GP－12	室外機	45.0+45.0	50.0+50.0	33.5+33.5	35.1+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－12－1	天井カセット型 2方向	2.8	3.2				1	200	0.083	2	817	
GP－12－2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	2	820,822	
GP－12－3	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	6	617,816-1,816-2,821 825	
GP－12－4	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	2	615,819	
GP－12－5	天井カセット型 2方向	11.2	12.5				1	200	0.194	1	823	
GP－12－6	天井カセット型 4方向	5.6	6.3				1	200	0.050	2	917,919	
GP－13	室外機	56.0+45.0	63.0+50.0	44.3+33.5	44.4+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－13－1	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	7	619,623,625,1023	
GP－13－2	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	3	621,1017	
GP－13－3	天井カセット型 4方向	5.6	6.3				1	200	0.050	1	1021	
GP－13－4	天井カセット型 4方向	7.1	8.0				1	200	0.063	1	1015	

記号	型式	冷房能力 KW	暖房能力 KW	ガス消費量(13A) kW 夏期	ガス消費量(13A) kW 冬期	付属品	動力 φ	動力 V	動力 KW	台数	設置場所（番号は部屋番号を示す）	備考
GP－14	室外機	56.0+56.0	63.0+63.0	44.3+44.3	44.4+44.4	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－14－1	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	5	616,620,719	
GP－14－2	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	8	716,720,724,725	
GP－14－3	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	3	626,628,721	
GP－14－4	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	2	624	
GP－14－5	天井カセット型 4方向	9.0	10.0				1	200	0.092	1	723	
GP－15	室外機	56.0+45.0	63.0+50.0	44.3+33.5	44.4+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－15－1	天井カセット型 2方向	3.6	4.0				1	200	0.083	1	914	
GP－15－2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	1	915	
GP－15－3	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	4	916,924	
GP－15－4	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	4	921,925	
GP－15－5	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	2	913,928	
GP－15－6	天吊型	9.0	10.0			ドレンアップキット	1	200	0.218	2	920	
GP－16	室外機	45.0+45.0	50.0+50.0	33.5+33.5	35.1+35.1		3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	1F 屋外	臭気低減仕様
GP－16－1	天井カセット型 2方向	3.6	4.0				1	200	0.083	4	235	
GP－16－2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	3	131,233	
GP－16－3	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	4	229,236	
GP－16－4	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	2	231	
GP－17	室外機	71.0+71.0	80.0+80.0	61.8+61.8	60.0+60.0	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－17－1	天井カセット型 2方向	3.6	4.0				1	200	0.083	4	635	
GP－17－2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	12	329,535,538,638	
GP－17－3	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	8	335,435	
GP－17－4	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	2	429	
GP－17－5	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	1	432	
GP－18	室外機	71.0+71.0	80.0+80.0	61.8+61.8	60.0+60.0	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP－18－1	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	8	333,733	
GP－18－2	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	6	433	
GP－18－3	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	2	736	
GP－18－4	天井カセット型 2方向	11.2	12.5				1	200	0.194	4	735	

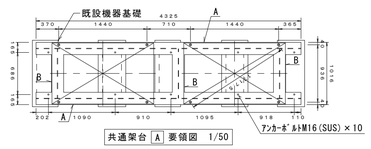
訂正事項

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	新設機器表（2）　縮尺	日付 H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-2 の内

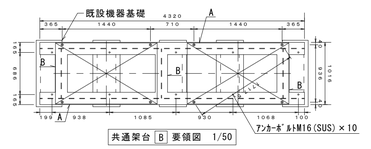
新設機器表（3）電動機容量及びガス消費量は参考値とする。

記号	型式	冷房能力 KW	暖房能力 KW	ガス消費量(13A)kW 夏期	ガス消費量(13A)kW 冬期	付属品	動力 φ	動力 V	動力 KW	台数	設置場所（番号は部屋番号を示す）	備考
GP−19	室外機	45.0+45.0	50.0+50.0	33.5+33.5	35.1+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP−19−1	天井カセット型 2方向	2.8	3.2				1	200	0.083	2	729	
GP−19−2	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	8	829,836,837,838	
GP−19−3	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	4	730,835	
GP−20	室外機	56.0+56.0	63.0+63.0	44.3+44.3	44.4+44.4	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP−20−1	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	14	629,832,1029,1031 1034	
GP−20−2	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	1	1030	
GP−20−3	天井カセット型 2方向	9.0	10.0				1	200	0.194	4	631	
GP−21	室外機	45.0+45.0	50.0+50.0	33.5+33.5	35.1+35.1	防振架台	3	200	冷:0.08+0.08 暖:0.08+0.08	1＋1	屋上	
GP−21−1	天井カセット型 2方向	4.5	5.0				1	200	0.118	4	533,536,936,938	
GP−21−2	天井カセット型 2方向	5.6	6.3				1	200	0.118	3	534,931	
GP−21−3	天井カセット型 2方向	7.1	8.0				1	200	0.137	7	530,532,933,937	
	遠隔監視アダプタ	屋外型	遠隔監視機能			遠隔監視取付キット	1	200		7	室外機	
EP	空気熱源ヒートポンプエアコン	1．各室の温室度条件は下記による。										
	共通事項	外気温度 ： 夏期 36.1℃(DB) RH52.4% 冬期 0.6℃(DB) RH51.9% 室内温度 ： 夏期 26℃(DB) RH50% 冬期 20℃(DB) RH成り行き										
		2．機器表に記載された室外機、室内機の能力は定格とし、下記条件によるものとする。										
		1）外気条件 ： JIS B 8616（夏期：35℃(DB) 冬期：7℃(DB) 6℃(WB)） 2）室内吸込温度 ： JIS B 8616（夏期：27℃(DB) 19℃(WB) 冬期：20℃(DB)）										
		3）室外機能力 ： 時間最大冷房負荷及び暖房負荷／（外気温度補正×室内外機高低差及び配管相当長補正）										
		4）室外機能力 ： 時間最大冷房負荷及び暖房負荷／外気温度補正×吸い込み温度補正										
		3．外気温度0℃（DC）まで冷暖房運転可能なタイプとする。 4．既設冷媒配管可能（リニューアル）タイプとする。										
		5．高効率インバーターの空調機を採用する。										
	付属品	室外機 防振ゴムパット、室外機集中管理システムに接続できる機種もしくはインターフェイスを整えていること。										
		室内機 リモコンスイッチ、ドレンアップメカ、防振吊り金具及び標準付属品一式										
EP−1	天井カセット型 2方向	5.6	7.1	インバーター			1	200	冷:1.40 暖:1.72	1	1005	
EP−2	天井カセット型 2方向	6.3	8.0	インバーター			1	200	冷:1.61 暖:1.71	1	636	
EP−3	天井カセット型 2方向	8.0	10.6	インバーター			1	200	冷:2.33 暖:2.20	5	705,734,929,1037, 1039	
EP−4	天井カセット型 2方向	11.2	14.0	インバーター			3	200	冷:3.52 暖:3.14	4	108,930,1007, 1035	
EP−5	天井カセット型 2方向	14.0	18.0	インバーター			3	200	冷:4.35 暖:3.74	1	709	
EP−6	天井カセット型 4方向	8.0	10.6	インバーター			1	200	冷:1.73 暖:1.81	1	935	
EP−7	天吊型	5.0	6.3	インバーター			3	200	冷:1.23 暖:1.42	1	320	
EP−8	天吊型	8.0	10.6	インバーター			3	200	冷:2.22 暖:2.36	2	320,612	
EP−9	天吊型	22.4	28.0	インバーター			3	200	冷:7.34 暖:6.57	1	110	
EP−10	壁掛型	5.6	7.1	インバーター			3	200	冷:1.29 暖:1.47	1	1006	
EP−11	壁掛型	5.6	7.1	インバーター			1	200	冷:1.29 暖:1.47	1	609	
EP−12	天井カセット型 2方向	8.0	10.6	インバーター			1	200	冷:2.07 暖:2.08	1	134	
	（同時ツイン）											
EP−13	天井カセット型 2方向	22.4	28.0	インバーター			3	200	冷:7.29 暖:6.61	2	132,134	
	（同時ツイン）											
EP−14	天井カセット型 4方向	14.0	18.0	インバーター			3	200	冷:2.93 暖:2.81	1	231	
	（同時ツイン）											
EP−15	天井カセット型 4方向	22.4	28.0	インバーター			3	200	冷:5.87 暖:5.77	2	105,735	
	（同時ツイン）											
EP−16	天井カセット型 4方向	28.0	35.0	インバーター			3	200	冷:8.12 暖:7.95	1	133	
	（同時ツイン）											
EP−17	壁掛型	8.0	10.6	インバーター		ドレンアップキット	3	200	冷:1.80 暖:1.85	1	610	
	（同時ツイン）											
EP−18	室外機	33.5	37.5	インバーター		防振架台	3	200	冷:10.1 暖:10.1	1	屋上	
EP−18−1	天井カセット型 2方向	8.0	9.0				1	200	冷: 0.155 暖: 0.122	4	1031,1034	
空調機集中管理ｼｽﾃﾑ	名古屋大学が指定する「空調用集中コントローラー標準仕様」に則った範囲までの設定を本工事とする。									1	2F 廊下	GP・EP兼用
	1．一般のPC画面での操作が可能なこと。 2．平面図・系統図が取り込めること。 3．学内LANに対応していること。											
	4．快適性を損なわずデマンド制御ができること。 第1段階 風量を落とし消費電力を低減する。											
	第2段階 設定温度をシフトして消費電力を低減する。 第3段階 圧縮機を停止して送風のみにする。											
	※その他 1分間隔で目標デマンド値回避を行うこと。											
	6．温度設定の上限が設定できること。 7．室内機毎に運転時間の測定ができること。											
	8．年間スケジュール・季節設定・パターン設定ができること。 9．エネルギー監視・測定・記録・ができること（グラフ化可能）。											
	※本システムに必要となる空調機の通信接続アダプタ、室内外機の渡り配線及び電源工事は本工事とする。											

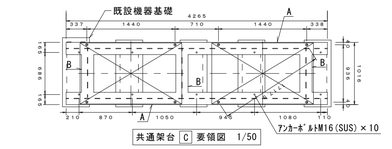
ガスヒートポンプエアコン室外機（屋上設置）用共通架台要領図



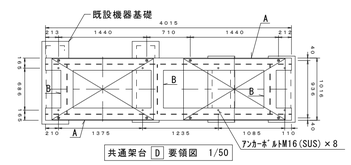
共通架台 A 要領図 1/50



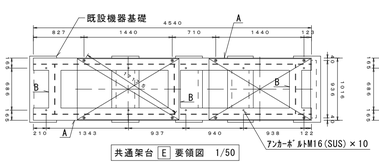
共通架台 B 要領図 1/50



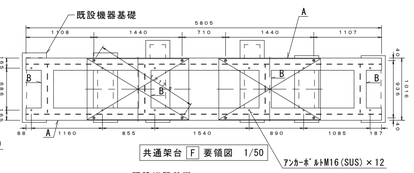
共通架台 C 要領図 1/50



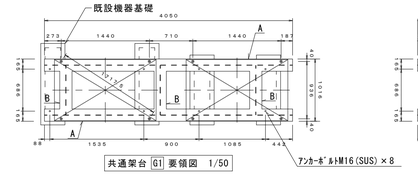
共通架台 D 要領図 1/50



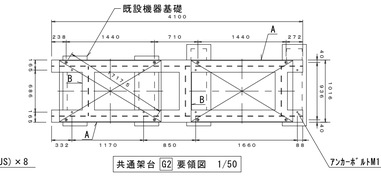
共通架台 E 要領図 1/50



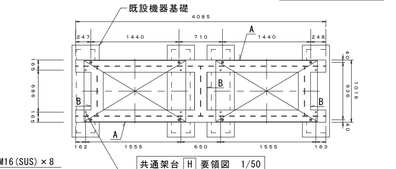
共通架台 F 要領図 1/50



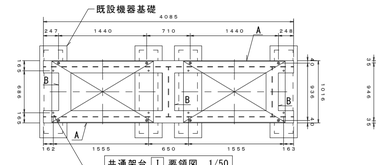
共通架台 G1 要領図 1/50



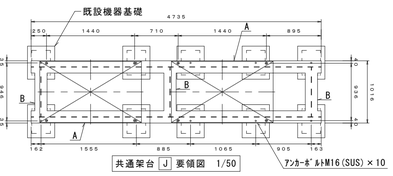
共通架台 G2 要領図 1/50



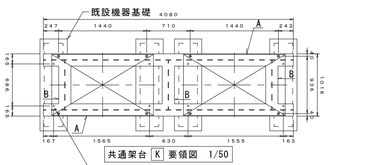
共通架台 H 要領図 1/50



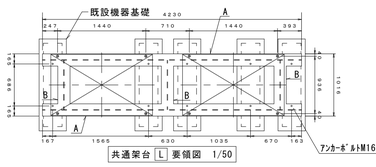
共通架台 I 要領図 1/50



共通架台 J 要領図 1/50



共通架台 K 要領図 1/50



共通架台 L 要領図 1/50

各架台共通事項		
鋼材	A	H形鋼：200×200×8×12
	B	H形鋼：200×200×8×12
仕上げ	溶融亜鉛メッキ仕上げ	
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	樹脂接着アンカー	
備考		

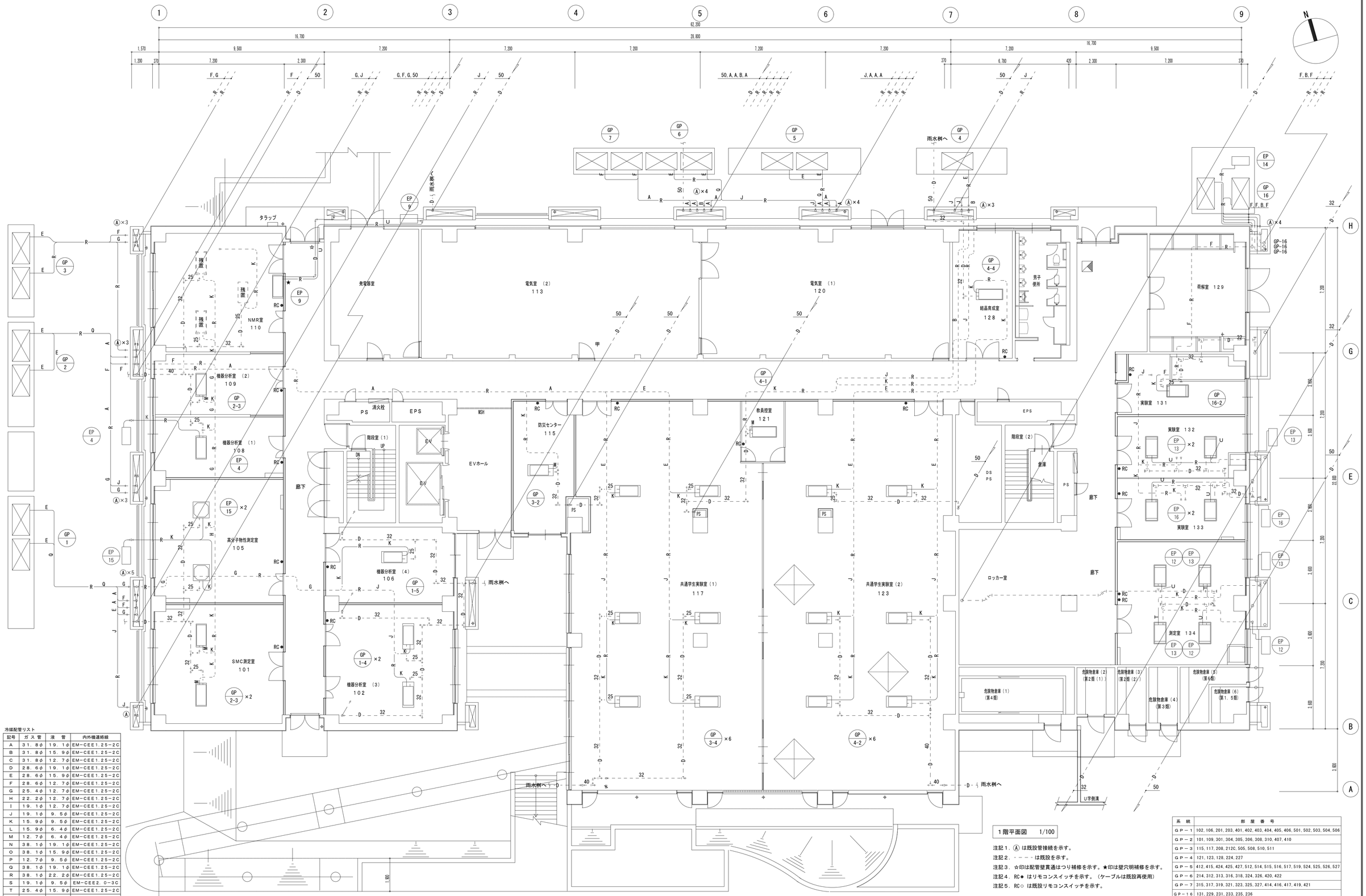
訂正事項 日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事
製図	図名	新設機器表（3） 縮尺
校閲	日付	H ・ ・
		足立工業株式会社

設計番号

図面番号 K-3

の内



冷媒配管リスト

記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C

1階平面図　1/100

注記1．Ⓐは既設管接続を示す。
注記2．－－－－は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC●はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○は既設リモコンスイッチを示す。

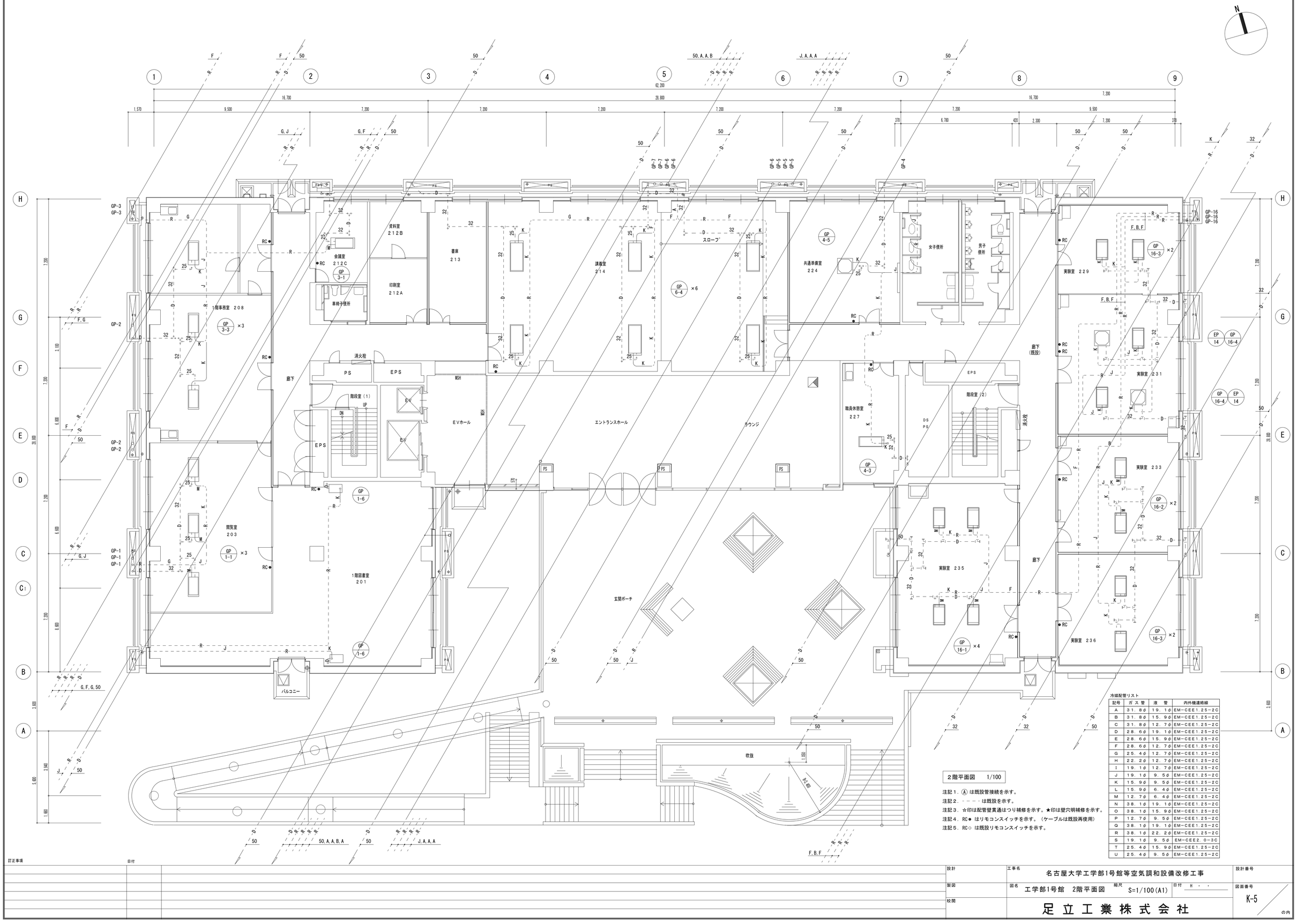
系統	部屋番号
GP－1	102, 106, 201, 203, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 501, 502, 503, 504, 506
GP－2	101, 109, 301, 304, 305, 306, 308, 310, 407, 410
GP－3	115, 117, 208, 212C, 505, 508, 510, 511
GP－4	121, 123, 128, 224, 227
GP－5	412, 415, 424, 425, 427, 512, 514, 515, 516, 517, 519, 524, 525, 526, 527
GP－6	214, 312, 313, 316, 318, 324, 326, 420, 422
GP－7	315, 317, 319, 321, 323, 325, 327, 414, 416, 417, 419, 421
GP－16	131, 229, 231, 233, 235, 236

訂正事項　日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事
製図	図名	工学部1号館　1階平面図　縮尺 S=1/100(A1)　日付 H・・
校閲		足立工業株式会社

設計番号

図面番号 K-4 の内



冷媒配管リスト

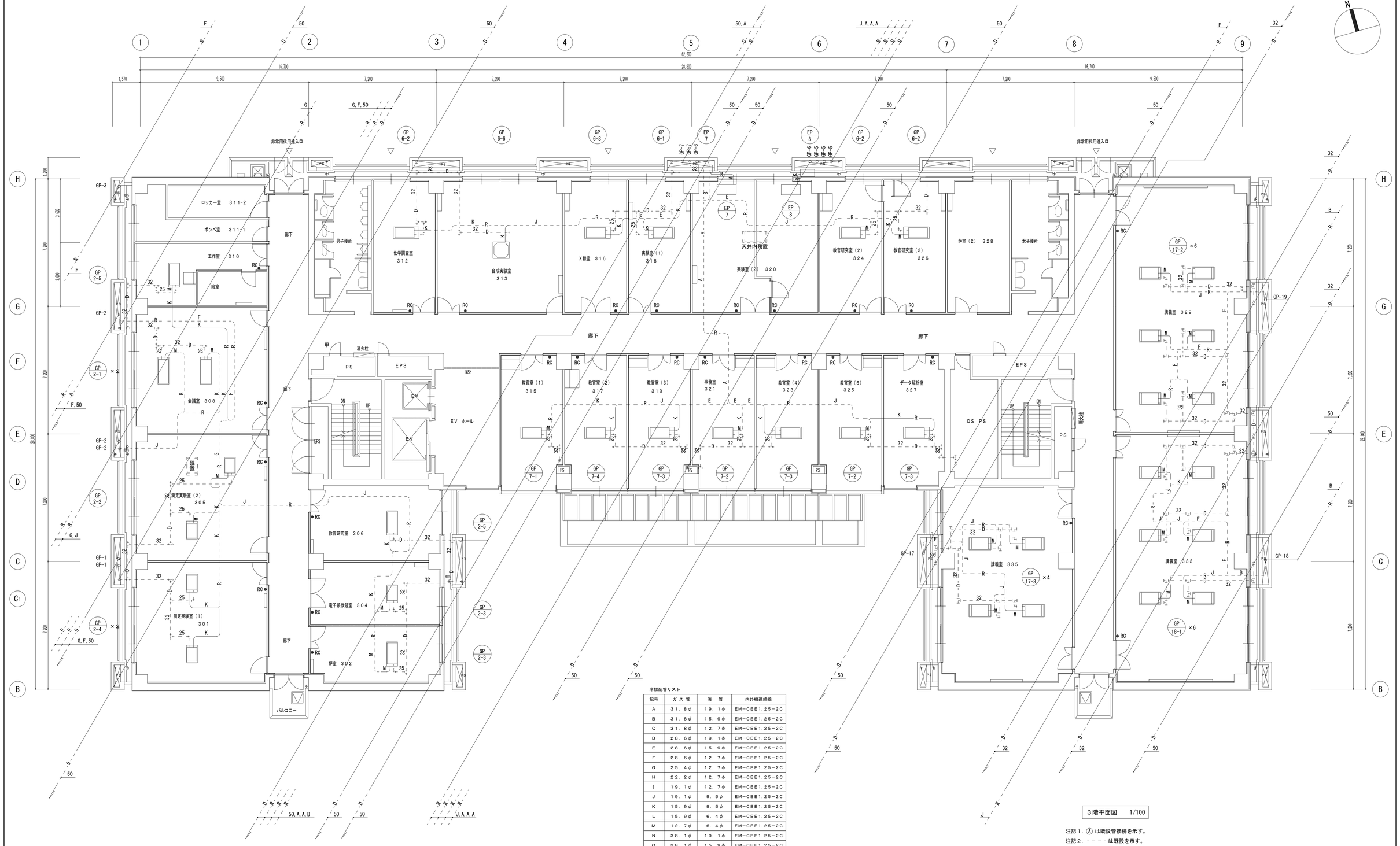
記号	ガス管	液管	内外接続統線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C

2階平面図　1/100

注記１．Ⓐは既設管接続を示す。
注記２．－－－－は既設を示す。
注記３．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記４．RC●はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記５．RC○は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　2階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H ・ ・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-5 の内



冷媒配管リスト

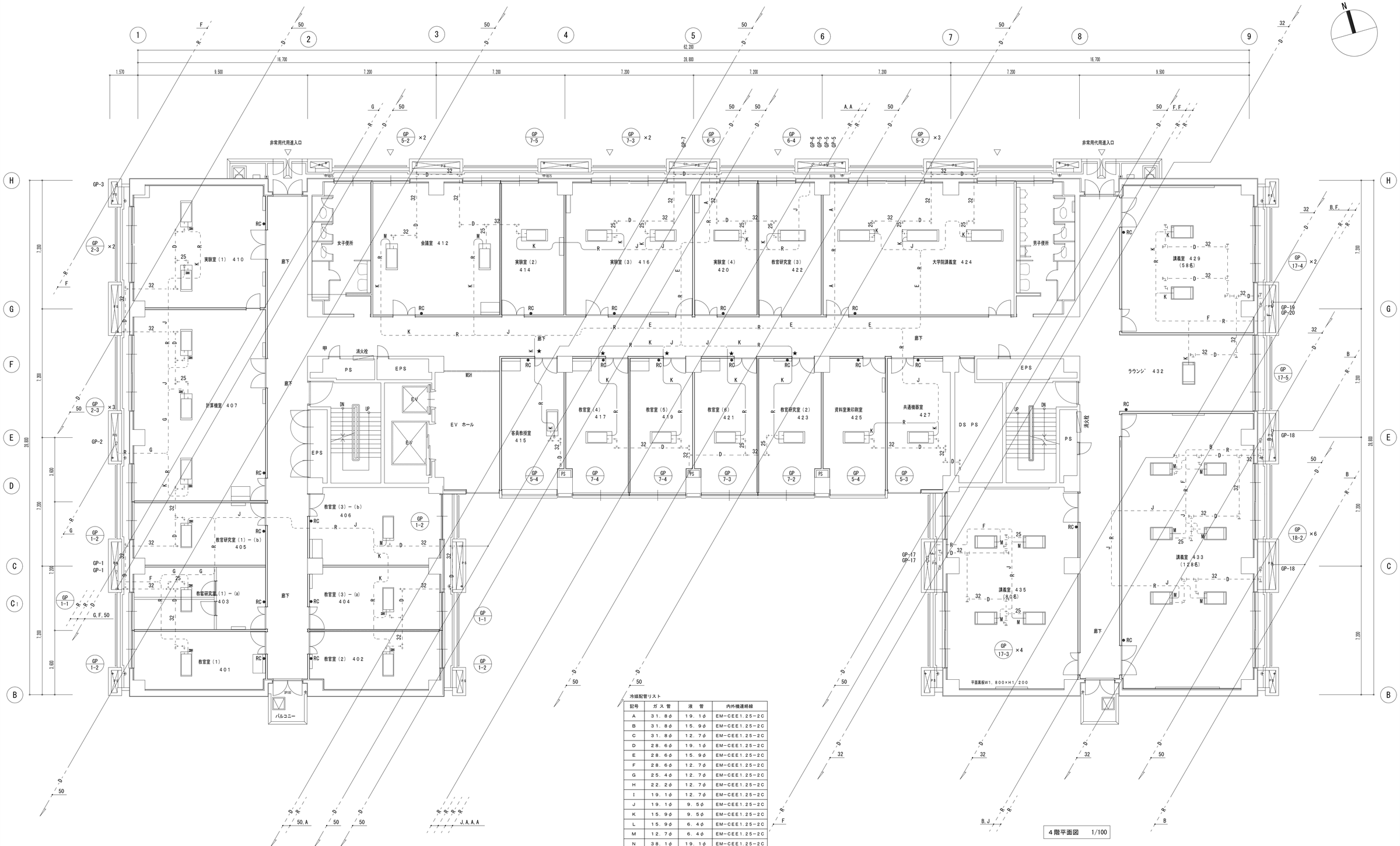
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

3階平面図　1/100

注記1．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記2．－－－－ は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　3階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-6 の内



冷媒配管リスト

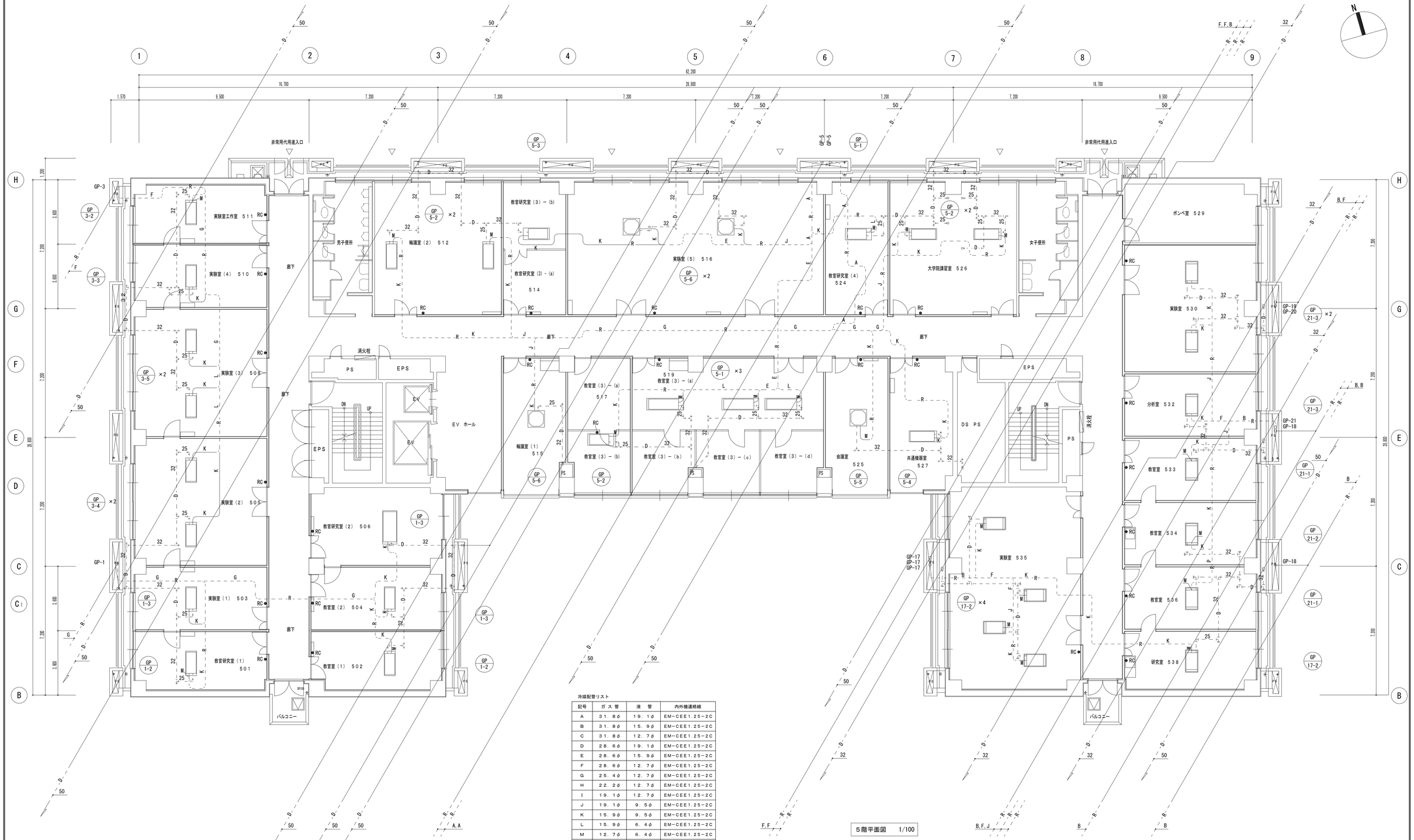
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

4階平面図　1/100

注記１．Ⓐは既設管接続を示す。
注記２．－－－－は既設を示す。
注記３．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記４．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記５．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　4階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-7 の内



冷媒配管リスト

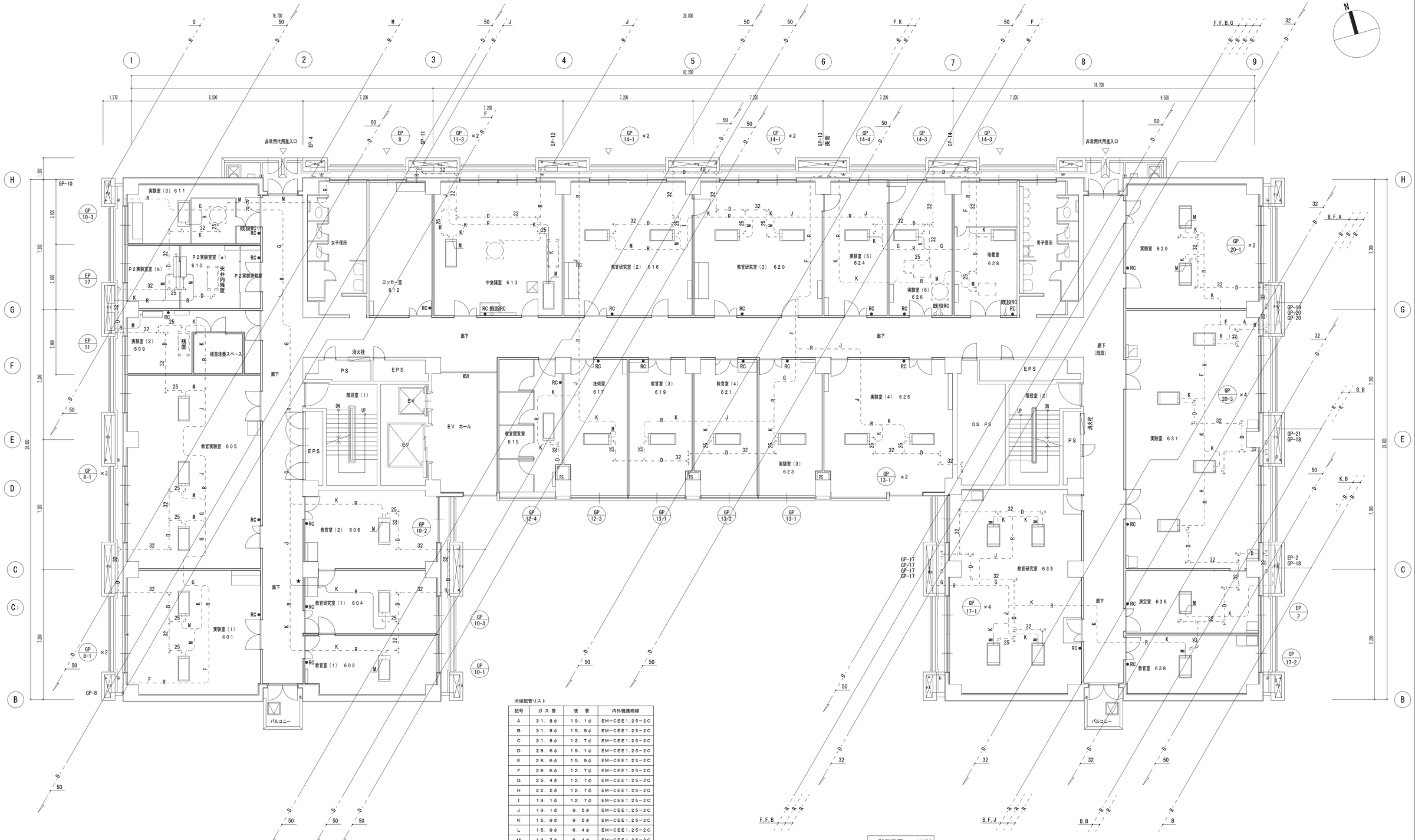
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM−CEE1.25−2C
B	31.8φ	15.9φ	EM−CEE1.25−2C
C	31.8φ	12.7φ	EM−CEE1.25−2C
D	28.6φ	19.1φ	EM−CEE1.25−2C
E	28.6φ	15.9φ	EM−CEE1.25−2C
F	28.6φ	12.7φ	EM−CEE1.25−2C
G	25.4φ	12.7φ	EM−CEE1.25−2C
H	22.2φ	12.7φ	EM−CEE1.25−2C
I	19.1φ	12.7φ	EM−CEE1.25−2C
J	19.1φ	9.5φ	EM−CEE1.25−2C
K	15.9φ	9.5φ	EM−CEE1.25−2C
L	15.9φ	6.4φ	EM−CEE1.25−2C
M	12.7φ	6.4φ	EM−CEE1.25−2C
N	38.1φ	19.1φ	EM−CEE1.25−2C
O	38.1φ	15.9φ	EM−CEE1.25−2C
P	12.7φ	9.5φ	EM−CEE1.25−2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM−CEE1.25−2C
R	38.1φ	22.2φ	EM−CEE1.25−2C
S	19.1φ	9.5φ	EM−CEE2.0−3C
T	25.4φ	9.5φ	EM−CEE1.25−2C
U	25.4φ	15.9φ	EM−CEE1.25−2C

5階平面図　1/100

注記1．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記2．－－－－は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　5階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
検閲	足立工業株式会社		図面番号 K-8 の内



冷媒配管リスト

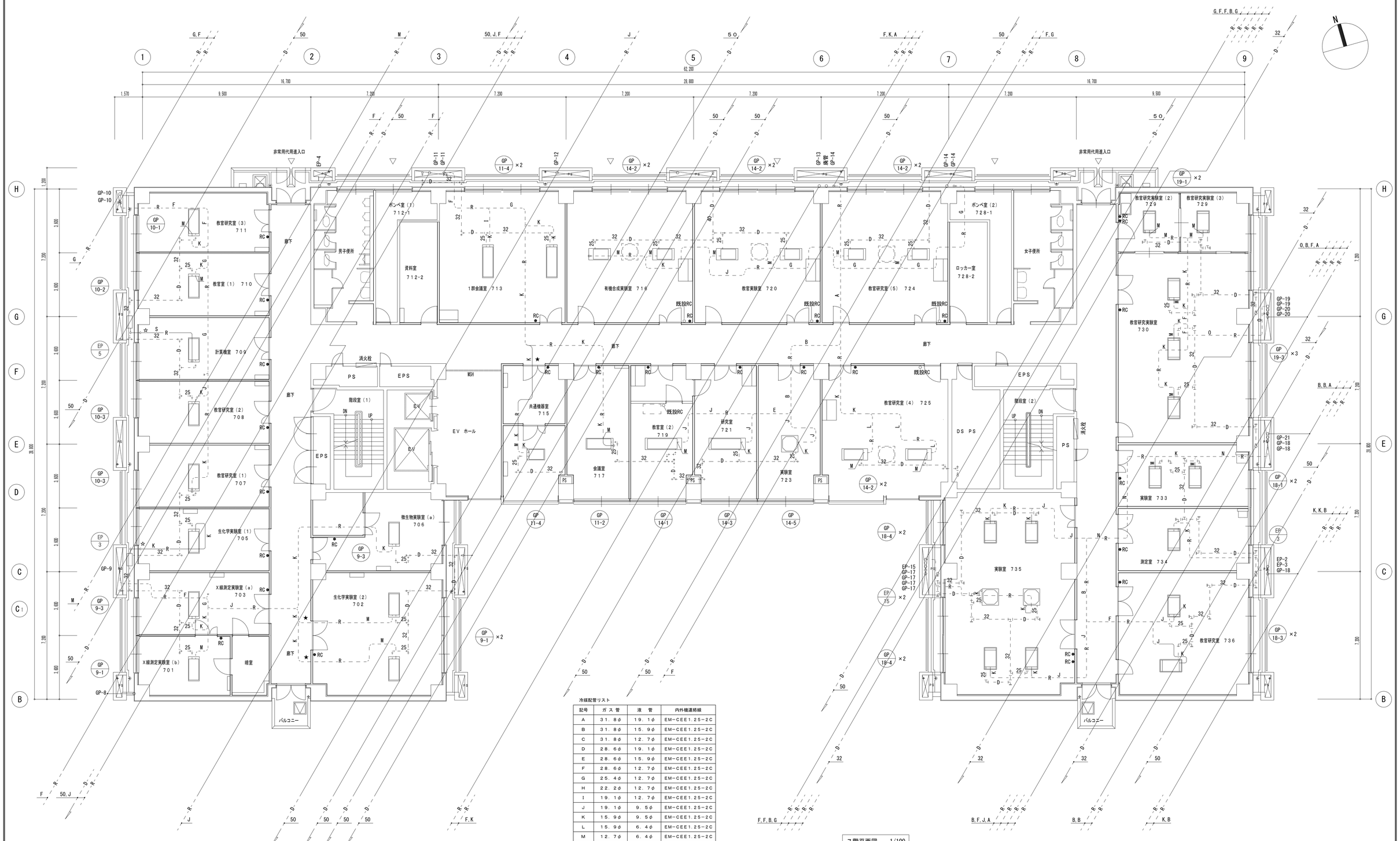
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

6階平面図　1/100

注記1．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記2．－－－－は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　6階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲		足立工業株式会社	図面番号 K-9 の内



冷媒配管リスト

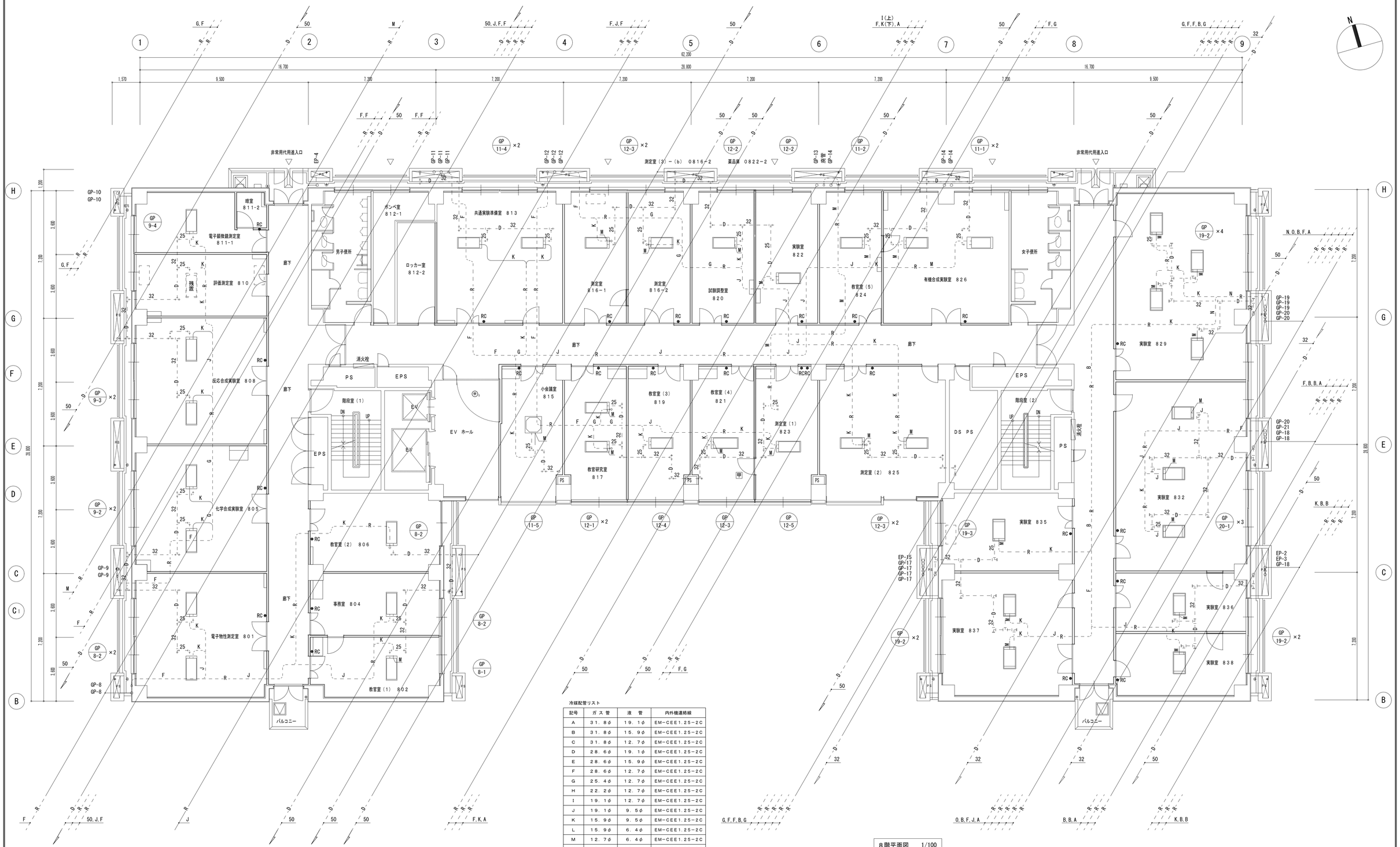
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

7階平面図　1/100

注記１．Ⓐは既設管接続を示す。
注記２．－－－－は既設を示す。
注記３．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記４．RC●はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記５．RC○は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　7階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲		足立工業株式会社	図面番号 K-10 の内



冷媒配管リスト

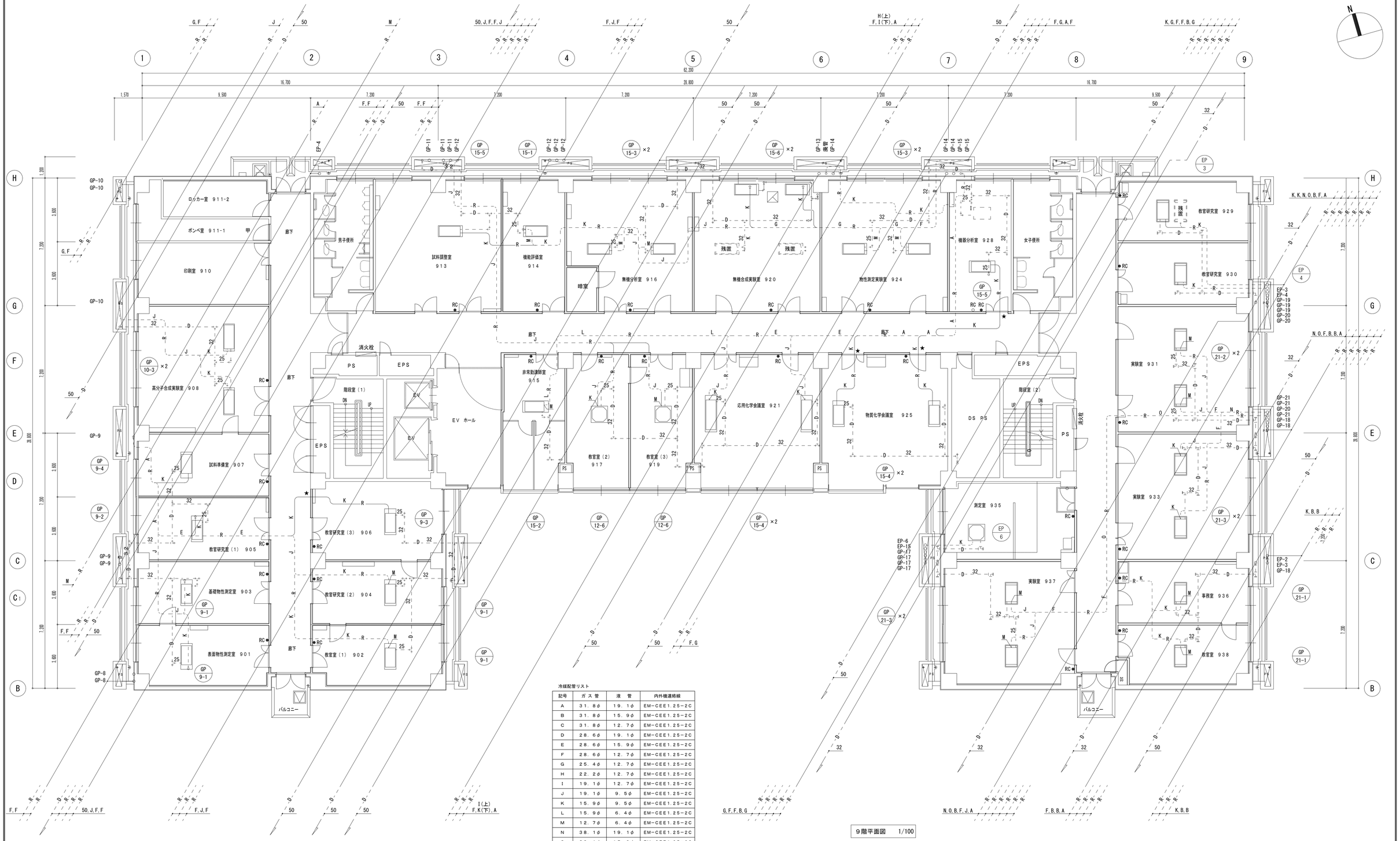
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

8階平面図　1/100

注記1．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記2．－－－－は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　8階平面図	縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・	図面番号 K-11
校閲	足立工業株式会社		の内



冷媒配管リスト

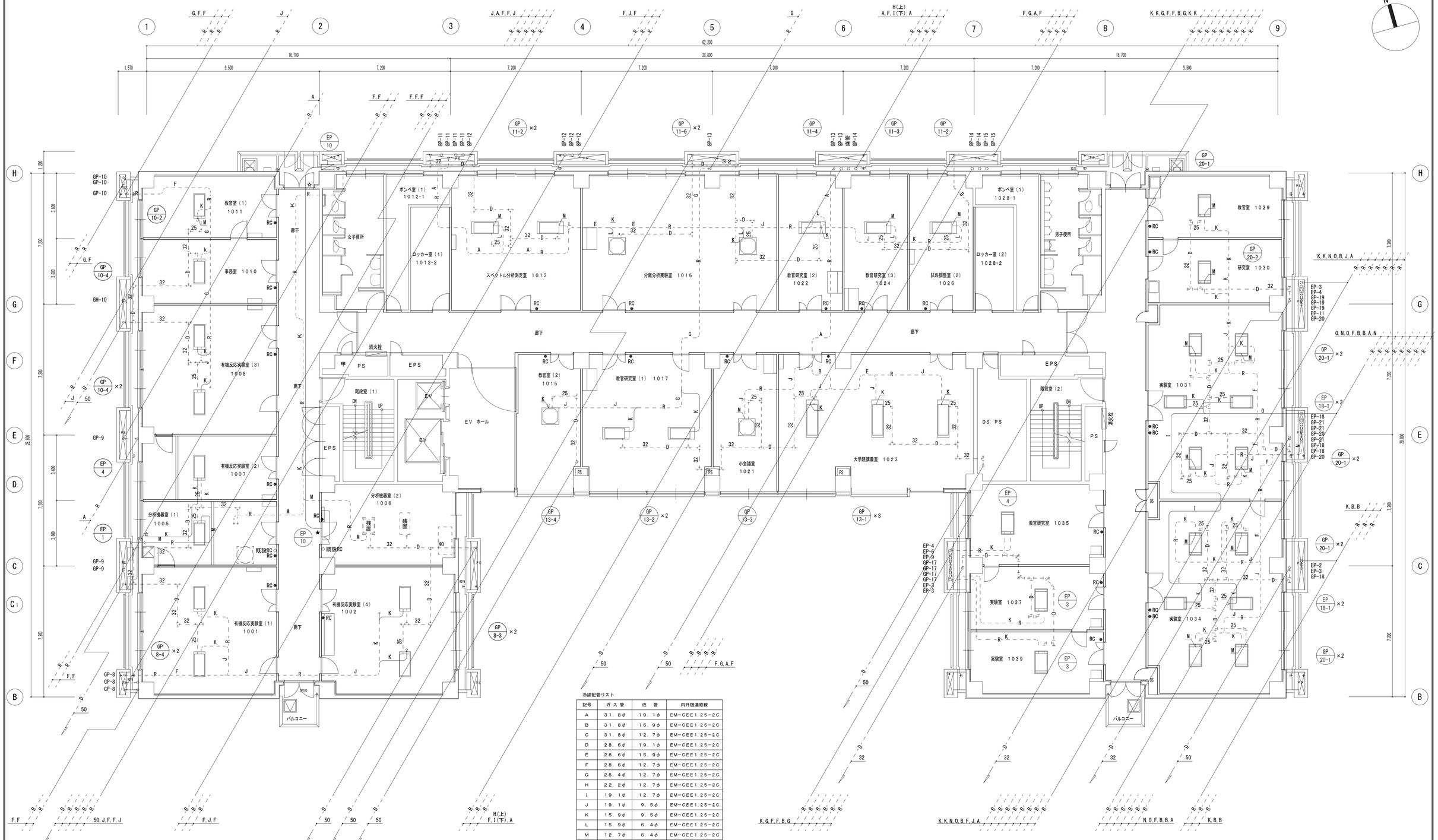
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

9階平面図　1/100

注記1．Ⓐは既設管接続を示す。
注記2．－－－－は既設を示す。
注記3．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記4．RC●はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記5．RC○は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　9階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲		足立工業株式会社	図面番号 K-12 の内



冷媒配管リスト

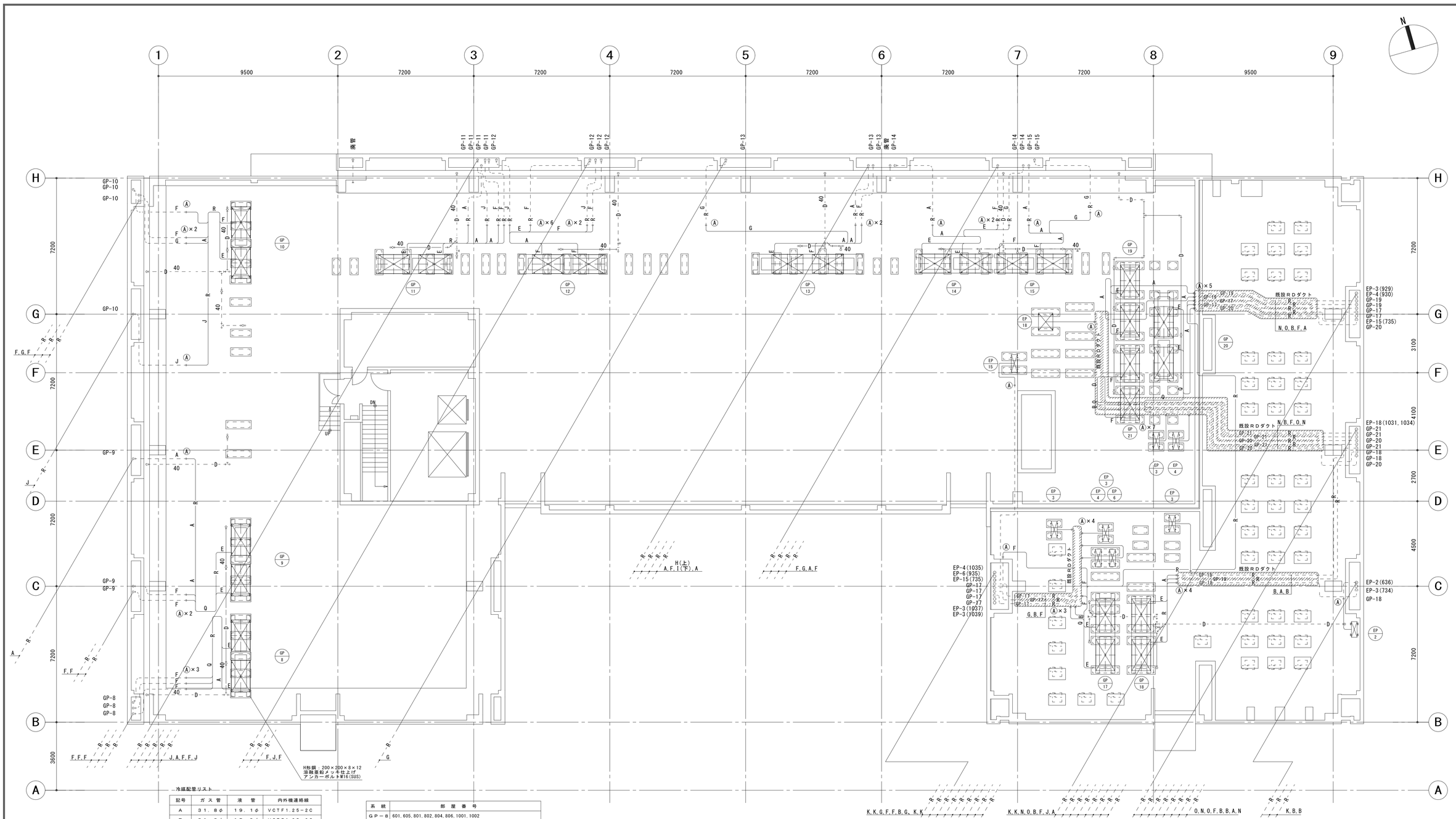
記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
B	31.8φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
C	31.8φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
D	28.6φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
E	28.6φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
F	28.6φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
G	25.4φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
H	22.2φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
I	19.1φ	12.7φ	EM-CEE1.25-2C
J	19.1φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
K	15.9φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
L	15.9φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
M	12.7φ	6.4φ	EM-CEE1.25-2C
N	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
O	38.1φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C
P	12.7φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
Q	38.1φ	19.1φ	EM-CEE1.25-2C
R	38.1φ	22.2φ	EM-CEE1.25-2C
S	19.1φ	9.5φ	EM-CEE2.0-3C
T	25.4φ	9.5φ	EM-CEE1.25-2C
U	25.4φ	15.9φ	EM-CEE1.25-2C

１０階平面図　1/100

注記１．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記２．－－－－は既設を示す。
注記３．☆印は配管壁貫通はつり補修を示す。★印は壁穴明補修を示す。
注記４．RC● はリモコンスイッチを示す。（ケーブルは既設再使用）
注記５．RC○ は既設リモコンスイッチを示す。

訂正事項	日付	

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　10階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-13 の内



冷媒配管リスト

記号	ガス管	液管	内外機連絡線
A	31.8φ	19.1φ	VCTF1.25−2C
B	31.8φ	15.9φ	VCTF1.25−2C
C	31.8φ	12.7φ	VCTF1.25−2C
D	28.6φ	19.1φ	VCTF1.25−2C
E	28.6φ	15.9φ	VCTF1.25−2C
F	28.6φ	12.7φ	VCTF1.25−2C
G	25.4φ	12.7φ	VCTF1.25−2C
H	22.2φ	12.7φ	VCTF1.25−2C
I	19.1φ	12.7φ	VCTF1.25−2C
J	19.1φ	9.5φ	VCTF1.25−2C
K	15.9φ	9.5φ	VCTF1.25−2C
L	15.9φ	6.4φ	VCTF1.25−2C
M	12.7φ	6.4φ	VCTF1.25−2C
N	38.1φ	19.1φ	VCTF1.25−2C
O	38.1φ	15.9φ	VCTF1.25−2C
P	12.7φ	9.5φ	VCTF1.25−2C
Q	38.1φ	19.1φ	VCTF1.25−2C
R	38.1φ	22.2φ	VCTF1.25−2C
S	19.1φ	9.5φ	EM−CEE2.0−3C
T	25.4φ	15.9φ	EM−CEE1.25−2C
U	25.4φ	9.5φ	EM−CEE1.25−2C

系統	部屋番号
GP−8	601,605,801,802,804,806,1001,1002
GP−9	701,702,703,706,811A,805,808,901,902,903,904,905,906,907
GP−10	602,604,606,611,707,708,710,711,908,1008,1010,1011
GP−11	613,713,715,717,813,815,824,826,1013,1016,1022,1026
GP−12	615,617,816−1,816−2,817,819,820,821,822,823,825,917,919
GP−13	619,621,623,625,1015,1017,1021,1023
GP−14	616,620,624,626,628,716,719,720,721,723,724,725
GP−15	913,914,915,916,920,921,924,925,928
GP−17	329,335,429,432,435,535,538,635,638
GP−18	333,433,733,735,736
GP−19	729,730,829,835,836,837,838
GP−20	629,631,832,1029,1030,1031,1034
GP−21	530,532,533,534,536,931,933,936,937,938

R階平面図　1/100

注記１．Ⓐ は既設管接続を示す。
注記２．－－－－は既設を示す。

訂正事項	日付

設計	工事名	名古屋大学工学部1号館等空気調和設備改修工事	設計番号
製図	図名	工学部1号館　R階平面図　縮尺 S=1/100(A1)	日付 H・・
校閲	足立工業株式会社		図面番号 K-14 の内

3φ3W 66KV 60Hz

	VCB	真空遮断器 電動バネ式	DSR	DSR	地絡方向断電器
	DS	断路器		W/T	トランスジューサ
	LBS	高圧負荷開閉器 電力ヒューズ付	V	V	電圧計
	MCB	配線遮断器	A	A	電流計
	VT	計器用変圧器	W	W	電力計
	TR	変圧器 油入自冷式（防震ゴム付）	WH	WH	電力量計
	SC	電力用コンデンサ （油入）		VS	電圧切替スイッチ
	SR	直列リアクトル （ ）%		AS	電流切替スイッチ
	CT	計器用変流器	DA	DA	電流計 デジタルメーター デマンド2分計
	ZCT	零相変流器 ケーブル貫通型		VCS	高圧真空電磁接触器

工学部3号館南 / 特高S/S（中央操作室） / 工学部研究実験棟 / エネルギーセンター

6KV CVT60 * / 6KV CVT100 * / 6KV CVT100 * / VBC 7.2KV 600A 12.5KA

6KV CVT 38sq

PDC 3×PF VCS 66KV 200A SR 66KV 8Kvar DC — SC 100Kvar ×3

CT×2 CTT OC AS A ×2

VCB 7.2KV 600A 12.5KA

DS 3P 7.2KV 400A / PT×2 6600/110V 200VA PF PTT VS V / CT×2 6.9KV CTT OC WH W VARH VAR1 PF PA AS A / G7 発信接点付

※1 ※2 38sq 60sq 38sq 60sq 38sq 55sq 55sq 65sq E1 E2 E3 SE1 EP EC

VCB 7.2KV 600A 12.5KA / CT×2 150/5A 300/ CTT OC AS DA / 6KV CVT 38sq

100/5A→200/5Aに変更

VCB 7.2KV 600A 12.5KA / CT×2 100/5A 200/ CTT OC AS DA / 6KV CVT 38sq

OC 60sq

PDC22 * / LBS 7.2KV 200A F70A / F50A / F30A

TR 1φ3W 200KVA 66KV/210 −105V

TR 1φ3W 300KVA 66KV/210 −105V

TR 3φ 300KVA 66KV/210V

休止中 TR 3φ 300KVA 66KV/210V

TR 3φ 100KVA 66KV/420V

ZCT OCG F VS V

CVF1000* −1C×3

CVP500* −1C×3

CT×2 1200/5A / 1000/5A / 200/5A CTT OC AS DA

38 * 60 *

※1 ※2

1L-1 1L-2 1L-n / 2L-1 2L-2 2L-n / 3L-1 3L-2 3L-n / 4L-1 4L-2 4L-n / 将来スペース / 5M-1 5M-2 5M-n / 1M-1 1M-2 1M-n / 2M-1 2M-2 2M-n / 3M-1 3M-2 3M-n / 4M-1 4M-n

3φ3W 60Hz 100KVA 420V G ENG

直流電源装置

FP 100sq−3C / FP 38sq−3C

TR 3φ 50KVA 420V/210V/105V

MCCB 100AF CT×2 200/5A AS DA

MCCB 3P 225AF 200AT

DT 3P 200A

UV

MCCB 3P 100AF 100AT

GL-1 GL-2 GL-n GM-1 GM-2 GM-n

MCCB×2 増設 2次配線本工事

負荷表

負荷番号	負荷名称	容量（KVA）	ケーブルサイズ	MCCB 容量 AF/AT
1L 1	1LP−1, 2L−1	22.408	CVT100sq	3P225AF/225AT
1L 2	1LP−A, 1LP−B	11.98	CVT100sq	3P225AF/225AT
1L 3	1LP−C, 1L−D	13.314	CVT100sq	3P225AF/225AT
1L 4	3LP−1, 4LP−1	21.947	CVT100sq	3P225AF/225AT
1L 5	3LP−A, 3L−B, 3L−C, 3LP−D	10.275	CVT100sq	3P400AF/300AT
1L 6	5L−1, 5L−A, 5L−B	19.737	CVT150sq	3P400AF/300AT
1L 7	6LP−1	21.188	CVT150sq	3P400AF/300AT
1L 8	7LP−1	17.196	CVT100sq	3P225AF/225AT
1L 9	8LP−1, 8L−A	22.748	CVT150sq	3P400AF/250AT
1L 10	9LP−1	15.849	CVT 60sq	3P225AF/200AT
1L 11	10LP−1, 10L−A〜10L−C	20.716	CVT150sq	3P400AF/300AT
1L 12	予備			3P225AF/225AT
1L 13	予備			3P100AF/100AT
2L 1	B1L−2, 1L−2, 2LP−2	27.139	CVT 60sq	3P225AF/200AT
2L 2	1LP−E	10.621	CVT 60sq	3P225AF/200AT
2L 3	1L−F	9.537	CVT 60sq	3P225AF/200AT
2L 4	3LP−2, 4LP−2	28.706	CVT150sq	3P400AF/300AT
2L 5	3LP−E, 3L−F, 3L−G	15.169	CVT150sq	3P400AF/300AT
2L 6	4LP−A〜4LP−C	11.166	CVT100sq	3P225AF/200AT
2L 7	5LP−2, 5LP−C	14.611	CVT 38sq	3P225AF/150AT
2L 8	6LP−2	18.787	CVT150sq	3P400AF/250AT
2L 9	7LP−2	22.103	CVT100sq	3P400AF/250AT
2L 10	8L−2, 8LP−B	21.122	CVT100sq	3P400AF/250AT
2L 11	9LP−2	20.605	CVT100sq	3P225AF/225AT
2L 12	9LP−A, 9LP−B	15.573	CVT150sq	3P400AF/250AT
2L 13	10L−2, 10LP−D, 10L−E	30.217	CVT150sq	3P400AF/350AT
2L 14	発電機	3	C/55sq−2C	3P 50AF/ 30AT
2L 15	予備		C/55sq−2C	2P 50AF/ 30AT
2L 16	予備			3P225AF/225AT
2L 17	予備			3P100AF/100AT
3L 1	1LP−3, 2L−3, 3LP−3	19.059	CVT100sq	3P225AF/225AT
3L 2	4L−3, 5LP−3	12.081	CVT 38sq	3P225AF/125AT
3L 3	6LP−3, 6LP−A, 6LP−B	18.976	CVT 60sq	3P225AF/200AT
3L 4	7L−3, 8L−3	18.888	CVT100sq	3P225AF/225AT
3L 5	9L−3, 9LP−C, 9LP−D	14.432	CVT100sq	3P225AF/200AT
3L 6	10LP−3	6.991	CVT 38sq	3P100AF/100AT
3L 7	照明器械類	36.	CVT100sq	3P400AF/250AT
3L 8	〃	28.	RN 8ゴ−3C	3P225AF/200AT
3L 9	予備			3P225AF/225AT
3L 10	予備			3P100AF/100AT
4L 1	1L−4, 1LP−K, L−M	69.495	CVT150sq	3P225AF/200AT
4L 2	1LP−N〜O−P	61.745	CVT 60sq	3P225AF/175AT
4L 3	2L−L, 2LP−M, N	25.900	CVT 60sq	3P225AF/150AT
4L 4	2LP−4	63.415	CVT150sq	3P400AF/250AT
4L 5	2L−K	31.000	CVT 60sq	3P225AF/175AT
4L 6	3L−4, 4L−4	59.095	CVT100sq	3P225AF/175AT
4L 7	5LP−4	64.249	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 8	6LP−4, 6LP−K〜L, 6L−M	66.955	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 9	6LP−N〜Q, 7L−O−P	121.10	CVT100sq	3P225AF/175AT
4L 10	7LP−4, 7LP−K〜L−M	123.67	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 11	7LP−N〜Q, 7L−O−P	69.800	CVT100sq	3P225AF/175AT
4L 12	8L−4, 8L−K〜L−M	103.51	CVT150sq	3P400AF/300AT
4L 13	8LP−N〜Q, 8L−P	38.400	CVT 60sq	3P400AF/100AT
4L 14	9LP−4	63.481	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 15	9LP−4, 9LP−K	86.882	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 16	9LP−4	25.292	CVT150sq	3P400AF/350AT
4L 17	9LP−4	77.884	CVT200sq	3P400AF/400AT
4L 18	10LP−4, 10LP−K	99.820	CVT200sq	3P400AF/350AT
4L 19	10LP−K, L	72.330	CVT100sq	3P400AF/250AT
4L 20	10LP−N〜O, M	110.08	CVT200sq	3P400AF/350AT
4L 21	予備			3P225AF/225AT
4L 22	予備			3P100AF/100AT
5M 1	1M−5	33.710	CVT100sq	3P225AF/175AT
5M 2	RM−11	51.090	CVT100sq	3P400AF/250AT
5M 3	RM−12	32.510	CVT100sq	3P225AF/200AT
5M 4	1LP−K, 1LP−M	39.820	CVT 60sq	3P225AF/200AT
5M 5	1LP−L, 1LP−M, 1LP−N	69.400	CVT100sq	3P400AF/250AT
5M 6	1LP−O, 1LP−P	57.500	CVT100sq	3P400AF/250AT
5M 7	2LP−4, 2LP−N, 2LP−M	54.350	CVT 60sq	3P400AF/250AT
5M 8	5LP−4	11.600	CVT 22sq	3P100AF/ 75AT
5M 9	6LP−4, 6LP−K, 6LP−L	53.310	CVT100sq	3P400AF/350AT
5M 10	7LP−4, 7LP−K, 7LP−L	64.900	CVT100sq	3P400AF/350AT
5M 11	7LP−M, 7LP−N, 7LP−O	79.700	CVT150sq	3P400AF/350AT
5M 12	7LP−Q	93.600	CVT150sq	3P400AF/350AT
5M 13	7LP−O	93.600	CVT150sq	3P400AF/350AT
5M 14	8LP−N, 8LP−O	59.450	CVT100sq	3P400AF/250AT
5M 15	9LP−4, 9LP−K	80.000	CVT150sq	3P400AF/350AT
5M 16	10LP−4, 10LP−K, L, M, N, O	47.680	CVT100sq	3P225AF/225AT
5M 17	高速遮断器	80.000	CVT150sq	3P400AF/350AT
5M 18	2LP−M, 2LP−N	11.890	CVT 22sq	3P100AF/ 75AT
5M 19	予備			3P100AF/100AT
5M 20	予備			3P225AF/225AT
1M 4	既設幹線 4回路	181.00	CVT200sq	3P400AF/400AT
1M 5	〃	172.50	〃	〃
1M 6	〃	379.13	〃	〃
1M 7	〃 （予備）	59.*	CV100*−3C	3P400AF/250AT
1M 1	1M−2, 1M−3, 1M−4	23.196	CVT 22sq	3P225AF/150AT
1M 2	RM−8, RM−9	20.048	CVT 38sq	3P225AF/150AT
1M 3	RM−10	11.729	CVT 38sq	3P100AF/100AT
1M 8	動力			3P225AF/225AT
1M 9	予備			3P100AF/100AT
1M 10	予備			3P100AF/100AT
2M 1	1LP−1	25.32	CVT 60sq	3P225AF/225AT
2M 2	1LP−A, 1LP−B, 1LP−C	29.80	CVT100sq	3P400AF/250AT
2M 3	3LP−1, 3LP−A, 3LP−B	35.929	CVT100sq	3P400AF/300AT
2M 4	3LP−D	24.081	CVT 60sq	3P225AF/225AT
2M 5	4LP−1, 8LP−1, 9LP−1, 9M−1, 10LP−1	22.491	CVT100sq	3P225AF/200AT
2M 6	7LP−1	27.2	CVT100sq	3P225AF/225AT
2M 7	BM−1, 1LP−E, 1M−1	13.837	CVT 14sq	3P100AF/100AT
2M 8	2LP−2, 2M−1, 3LP−2, 3LP−E	8.31	CVT100sq	3P400AF/300AT
2M 9	2LP−2, 4LP−A〜4LP−C	31.08	CVT100sq	3P400AF/300AT
2M 10	5LP−2, 5LP−C, 6LP−2, 7LP−2	17.92	CVT 60sq	3P225AF/175AT
2M 11	8LP−B	18.04	CVT 60sq	3P225AF/175AT
2M 12	9LP−2, 9LP−A, 9LP−B, 10LP−D	32.12	CVT100sq	3P400AF/300AT
2M 13	予備			3P225AF/225AT
2M 14	予備			3P100AF/100AT
3M 1	RM−1〜RM−4, RM−6, RM−7	43.047	CVT100sq	3P400AF/250AT
3M 2	ELV	29	CVT100sq	3P225AF/225AT
3M 3	1LP−3, 4LP−3, 5LP−3	24.28	CVT 60sq	3P225AF/225AT
3M 4	1LP−3, 6LP−3, 7LP−3, 8LP−3, 9LP−C, 9LP−D	38.06	CVT100sq	3P225AF/225AT
3M 5	予備			3P225AF/225AT
3M 6	予備			3P100AF/100AT
4M 1	予備スペース			3P100AF/
4M 2	〃			3P100AF/
4M 3	〃			3P100AF/
GM 1	BM−1, 1M−1, RM−1	15.328	FP14sq−3C	3P225AF/125AT
GM 2	PF−1	11.8	FP14sq−3C	3P100AF/100AT
GM 3	予備			3P100AF/100AT
GL 1	1LP−1, 2L−1, 3LP−1, 4LP−1, 5L−1, 6LP−1〜10LP−1	1.49	CVT 22sq	3P 50AF/ 30AT
GL 2	1L−2, 1LP−3, 2L−3, 3LP−3, 4L−3, 5LP−3, 6LP−3, 7L−3〜9L−3, 10LP−3	4.357	CVT 22sq	3P 50AF/ 50AT
GL 3	非常コンセント	4.5	FP38sq−2C	2P 50AF/ 50AT
GL 4	非常コンセント	4.5	FP38sq−2C	2P 50AF/ 50AT
GL 5	非常コンセント	4.5	FP38sq−2C	2P 50AF/ 50AT
GL 6	非常コンセント	4.5	FP38sq−2C	2P 50AF/ 50AT
GL 7	防災電源		FP 2.0−C2P	2P 50AF/ 20AT
GL 8	受電機器類		FP 2.0−C2P	2P 50AF/ 50AT
GL 9	受電機 4回路	1	FP 2.0−C2P	50AF/ 20AT
GL 10	防災灯 〃	1	FP 2.0−C2P	50AF/ 20AT
GL 11	受電機器類	11.8	FP14sq−3C	3P100AF/100AT
GL 12	予備			3P100AF/100AT

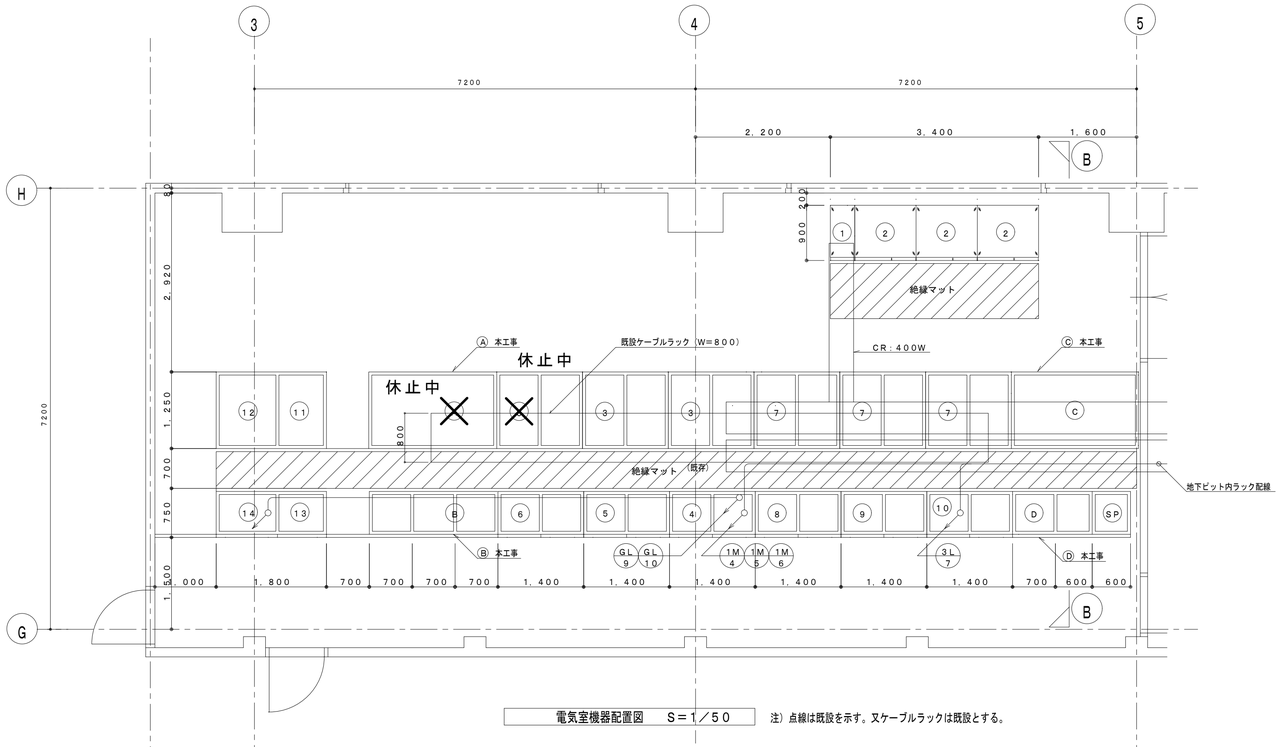
NO. 1 低圧電灯盤 / NO. 2 低圧電灯盤 / NO. 3 低圧電灯盤 / NO. 4 低圧電灯盤 / NO. 5 低圧動力盤 / NO. 1 低圧動力盤 / NO. 2 低圧動力盤 / NO. 3 低圧動力盤 / 非常電力主幹盤 / 非常用動力電灯盤

2次側配線本工事

訂正

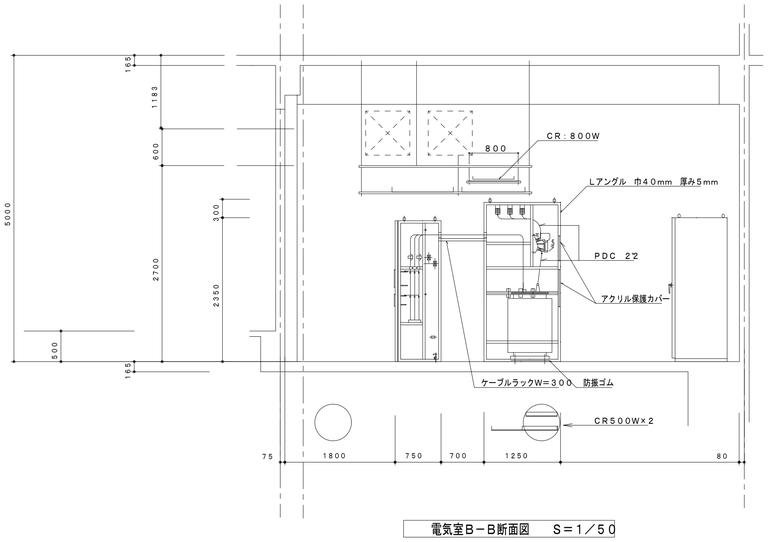
株式会社 トーエネック

承認	
検図	設計
工事名	名古屋大学工学部校舎（1号館・Ⅱ期）新営電気設備工事
図名	受変電設備単線結線図
年月日	平成11年10月
縮尺	——
図面番号	76



電気室機器配置図　S＝1／50

注）点線は既設を示す。又ケーブルラックは既設とする。



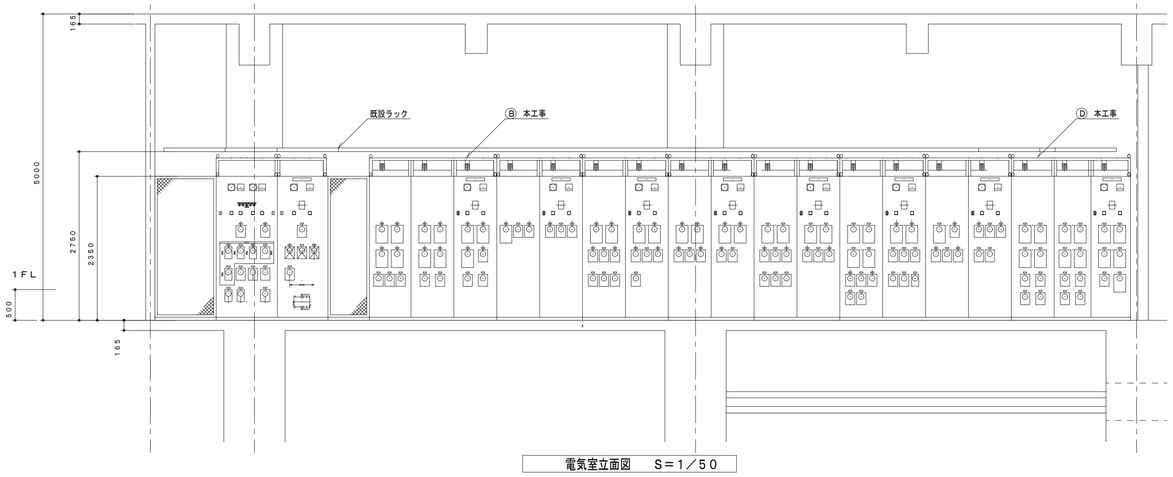
電気室B－B断面図　S＝1／50

既設機器リスト

No.	名　称	No.	名　称	No.	名　称
①	SC引込	⑦	T1φ300kVA×3	⑬	非常電力主幹盤
②	SC	⑧	No．1低圧電灯盤	⑭	非常用動力電灯盤
③	T3φ300kVA×3	⑨	No．2　〃		
④	No．1　低圧配電盤	⑩	No．3　〃		
⑤	No．2　〃	⑪	3φ100kVA		
⑥	No．3　〃	⑫	T1φ・3φ50kVA		

本工事リスト

No.	名　称	No.	名　称	No.	名　称
Ⓐ	T3φ300kVA				
Ⓑ	No．5低圧動力盤				
Ⓒ	T1φ300kVA				
Ⓓ	No．4　低圧電灯盤				



電気室立面図　S＝1／50

訂正		株式会社トーエネック	承認		工事名	名古屋大学工学部校舎（1号館・Ⅱ期）新営電気設備工事	年月日 平成11年10月	図面番号 77
			検図	設計	図名	受変電設備機器配線図	縮尺 1／50	